

建学の精神

世界音楽並ニ
音楽ニ関連セル諸般ノ芸術ハ
之ノ学校ニヨッテ統一サレ
新音楽新歌劇ノ
発生地タランコトヲ
祈願スルモノナリ

すべての入学者選抜において、アドミッション・ポリシー（P.3）に基づき学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的かつ総合的に評価します。

評価項目は入学者選抜によって異なります（免除される科目もあります）。

詳細は入学者選抜要項内の各ページで確認してください。

評価項目	学力の3要素		
	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
専門課題	○	○	
調査書・本人記載資料等	○	○	○
面接		○	○
小論文	○	○	
国語	○	○	
英語	○		
音楽基礎科目	○		
専門課題における口頭試問	○		○

CONTENTS

大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部 2027年度入学者選抜要項 総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜・後期総合型選抜

アドミッション・ポリシー／教育目標…………… 3

概要

募集人員／入学者選抜日程……………	5
専攻・コース／修業年限……………	5
入学者選抜の評価項目・内容……………	6
試験科目の免除・認定……………	7
専願・併願について……………	7
授業料減免制度・給付奨学金・学費補助制度……………	8

出願手続

インターネット出願の手順……………	9
・ 出願書類の準備	
・ インターネット出願の準備	
・ Post@net にログイン・出願情報の登録	
・ 入学検定料のお支払い	
・ 必要書類の印刷・記入	
・ 出願書類の郵送	

入学者選抜

総合型選抜……………	13
学校推薦型選抜……………	15
一般選抜……………	17
後期総合型選抜……………	19

学費／奨学金 等

学費／学費提携ローン……………	21
奨学金(本学独自制度)／奨学金(日本学生支援機構)……………	22

受験上の注意事項 等

受験上の注意事項……………	23
練習室の貸出……………	23
受験上および修学上(入学後)の配慮について……………	23
学位・取得可能な資格・編入について……………	23
課題曲楽譜の貸与……………	24
長期履修制度(短大のみ)……………	24
学生寮(女子のみ)……………	25
留学生入学者選抜……………	25
2026年度 入学者選抜データ(志願者数・合格者数)……………	84

2027年度 課題集

専門課題

音楽クリエイター……………	27
ミュージックコミュニケーション……………	28
ミュージックビジネス……………	29
音響照明……………	31
声楽……………	32
ピアノ……………	33
管楽器……………	35
弦楽器……………	45
打楽器……………	50
ギター・マンドリン……………	52
邦楽……………	53
ジャズ……………	54
ポピュラーエンターテインメント……………	59
ミュージカル……………	65

音楽基礎科目・面接・小論文・国語・英語

【大学のみ】ソルフェージュ／楽典／鍵盤楽器……………	66
面接／小論文／国語／英語……………	67

過去問題集

小論文(2026年度)……………	69
ソルフェージュ／楽典(2026年度)……………	71
国語／英語(2026年度)……………	76

アドミッション・ポリシー／教育目標

大阪音楽大学 音楽学部 音楽学科

アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

大阪音楽大学音楽学部は、建学の精神及び教育目標を理解し、以下の要素を備えた人物を受け入れている。

1. 高等学校までの学習全般における基礎的な知識、並びに学士課程の教育を受けるにふさわしい専門的技能
2. 自ら課題を発見し、解決するための思考力・判断力・表現力等の能力
3. 多様性を理解し、主体性をもって他者と協調・協働して積極的に学ぶ意欲

入学後は上記の要素を基に学習を重ね、ディプロマ・ポリシーの達成を期待する。

入学受入れは「総合型」「学校推薦型」「一般」の区分を設け、各選抜は以下のとおり評価・判定をする。

総合型選抜： 本学を専願とし、専攻に応じた「専門科目」、「調査書・自己PRを含む面接」、「小論文」で評価・判定する。
事前審査にて「適性あり」を受けた人は、「専門科目」を免除とする。

学校推薦型選抜： 本学を専願とし、専攻に応じた「専門科目」、「調査書・自己PRを含む面接」、「小論文」で評価・判定する。
本学の指定する高等学校の推薦を受け、事前審査にて「適用」を受けた人は、「専門科目」及び「小論文」を免除とする。
また音楽系クラブの推薦を受け、事前審査にて「適用」を受けた人は、「専門科目」を免除とする。

一般選抜： 専攻に応じた「専門科目」、「調査書・面接」、「筆記試験（国語・英語）」、「音楽基礎科目」により評価・判定する。「音楽基礎科目」については出願する専攻、取得資格、出身校等で試験内容を指定する。

後期総合型選抜： 専攻に応じた「専門科目」、「調査書・自己PRを含む面接」、「小論文」で評価・判定する。

なお、海外からの留学生に関する選抜方法等の内容は別に定め、適切な教育・指導を行えると判定された場合に受け入れる。

教育目標（人材養成及び教育研究上の目的）

本学は世界に広がる音楽文化や関連諸領域を広量な精神をもって理解、摂取し、時代を革新する創造的な音楽の発信者や音楽文化の担い手となる、高い能力と幅広い人間力を備えた、良識ある人材を育成するため、次の各号に掲げる事項を教育目標とする。

- (1) 世界の音楽、並びに音楽に関連するもろもろの芸術や学問を幅広く身に付けた、広量な精神を持つ人材の育成
- (2) 世界の音楽文化の知と技を確実に継承しつつ、時代を革新する創造的な音楽を生み出し、広く社会に発信できる、創造性あふれる人材の育成
- (3) 音楽を通して培われる豊かな感性と人間力によって、多くの人々から信頼を受け社会を牽引できる人材の育成
- (4) 世界に広がる様々な音楽文化の意義や価値、さらには音楽の深い精神性を伝えることのできる教育能力を備えた人材の育成

（大学学則第1条の2より）

大阪音楽大学短期大学部 音楽科

アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

大阪音楽大学短期大学部音楽科は、音楽科の教育を受けるにふさわしい専門的技能と高等学校段階までの基礎的な知識と思考力及び周囲の人たちと協調して学ぶ姿勢を有し、目標を定めて不断に努力する人を受け入れます。

音楽科の入学受入れは、多様な人材の受け入れに対応するため、「総合型」「学校推薦型」「一般」の種別を設け、各選抜は専門実技を中心として、国語、英語、調査書、面接（自己PRシートを含む）、小論文の中から、表1に示す組み合わせで実施します。各選抜における評価項目と配点割合は表2のとおりです。なお、海外からの留学生に関する選抜方法等の内容は別に定め、適切な教育・指導を行えると判断できる場合に受け入れます。

入学後は専門的技能の進展を図るとともに、様々な音楽的知識を身に付けること、さらに一般教養や外国語に関する教育を通じて、社会人に必要な知識、理解力、コミュニケーションやプレゼンテーションの能力などの向上が求められます。したがって、入学時におよそ次のような学習の内容と水準が必要です。

1. 専門科目(実技等)

入学後に各自が学ぶ実技については、表現力と技術力に一定の水準以上の適性があることを求めます。

2. 国語及び小論文

国語及び小論文については、文章を読んで理解する力、論理的に物事を考える力、相手の立場や考え方を尊重した上で、自分の考えについて筋道を立ててまとめることができる文章表現力を求めます（高等学校「現代の国語」「言語文化」程度）。

3. 英語

英語については、平易な英文（高等学校「英語コミュニケーションII」程度）を辞書なしで読むことができる語彙、文法、読解の力に加え、基礎的な作文力があることを求めます。

教育目標（人材養成及び教育研究上の目的）

本学は世界に広がる音楽文化を広量な精神をもって理解、摂取し、時代に先駆けた創造的、実験的な音楽の発信者や音楽文化の担い手となる、幅広い人間力と専門性を備えた人材を育成するため、次の各号に掲げる事項を教育目標とする。

- (1) 世界の音楽、並びに音楽に関連するもろもろの芸術・学問を身に付けた進取の精神を持った人材の育成
- (2) 知性と洞察力をもって、変貌する社会や音楽に積極的に関わる人材の育成
- (3) 時代に先駆ける進取の音楽性を核とした豊かな人間性によって多くの人々から信頼を受け、社会を牽引できる人材の育成
- (4) 変貌する音楽の現在や未来の可能性を伝えることができる教育能力を備えた人材の育成

（短大学則第1条の2より）

表1 評価項目 ※1

評価項目 選抜	専門科目 (実技等)	調査書・面接 (自己PRシートを含む)	小論文	国語	英語
総合型	●※2	●	●	—	—
学校推薦型	●※2	●	●※3	—	—
一般	●	●	—	●	●※4
後期総合型	●	●	●	—	—

※1 海外からの留学志願者及び大学・短大卒業（見込み）者等の志願者については別に定めます。

※2 専門科目（実技）について、本学の「認定」を受けた人、又は本学の指定する高等学校の推薦を受けた人は免除。

※3 本学の指定する高等学校の推薦を受けた人は免除。

※4 公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定（英検）において2級以上の検定に合格した人は免除。

表2 評価項目の配点 ※5

選抜	配点 (10分比)		高等学校等の学習成果			
	専門科目(実技等)の能力		評価項目	配点	評価項目	配点
総合型	専門課題※6	6	調査書及び面接(自己PRシート、同シートに基づくプレゼンテーションを含む)	2	小論文	2
学校推薦型	専門課題※6	8	調査書及び面接(自己PRシート、同シートに基づくプレゼンテーションを含む)	1	小論文	1
一般	専門課題	7	調査書及び面接(自己PRシートを含む)	1	国語、英語	各1(計2)

※5 表1の※1に同じ。

※6 表1の※2のとおり。

「アドミッション・ポリシー」の他、「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」の詳細については本学Webサイトをご覧ください。



募集人員／入学者選抜日程／専攻・コース／修業年限

入学者選抜		募集人員		出願期間 Web出願登録後、 書類を郵送すること（消印有効）	試験日程	Web 合格発表
		大学 計220名	短大 計50名			
総合型選抜	進学実技適性テスト各区分	70名	20名	9/14(月)～9/29(火) WEB出願登録→最終日17:00まで 書類郵送締切→最終日消印有効	10/24(土) ? 10/25(日)	11/2(月) 11:00 ^{予定}
	大阪音楽大学付属音楽院区分					
	上記以外					
学校推薦型選抜	指定校推薦区分	80名	20名	11/2(月)～11/11(水) WEB出願登録→最終日17:00まで 書類郵送締切→最終日消印有効	11/29(日) ? 11/30(月)	12/9(水) 11:00 ^{予定}
	高等学校音楽系クラブ 推薦区分					
	公募推薦区分					
一般選抜		70名	10名	1/7(木)～1/14(木) WEB出願登録→最終日17:00まで 書類郵送締切→最終日消印有効	2/4(木) ? 2/7(日)	2/15(月) 11:00 ^{予定}
後期総合型選抜		若干名	若干名	2/16(火)～2/27(土) WEB出願登録→最終日17:00まで 書類郵送締切→最終日消印有効	3/16(火)	3/19(金) 11:00 ^{予定}

大阪音楽大学 音楽学部 音楽学科 修業年限4年
音楽クリエイター専攻
ミュージックコミュニケーション専攻
ミュージックビジネス専攻
声楽専攻
ピアノ専攻 ■ピアノ・コース ■ピアノ演奏家特別コース*
管楽器専攻 ■管楽器コース フルート、オーボエ、クラリネット、バスクラリネット、ファゴット、 サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、バストロン ボーン、ユーフォニアム、チューバ ■管楽器演奏家特別コース（バスクラリネット以外の上記各楽器）*
弦楽器専攻 ■弦楽器コース ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハーブ ■弦楽器演奏家特別コース（上記各楽器）*
打楽器専攻 ■打楽器コース ■打楽器演奏家特別コース*
ギター・マンドリン専攻 クラシックギター、マンドリン
邦楽専攻
ジャズ専攻 フルート、クラリネット、サクソフォーン、トランペット、トロンボ ーン、ベース、ドラムス、ピアノ、ギター
ポピュラーエンターテインメント専攻 ■シンガーソングライティング・コース ■ヴォーカルパフォーマンス・コース ■ポピュラーインストゥルメント・コース ギター、ベース、ピアノ・キーボード、ドラムス・パーカッション、 フルート、サクソフォーン

大阪音楽大学短期大学部 音楽科 修業年限2年
—
音響照明コース
声楽コース
ピアノ・コース
管楽器コース フルート、オーボエ、クラリネット、バスクラリネット、ファゴット、 サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、バストロン ボーン、ユーフォニアム、チューバ
弦楽器コース ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハーブ
打楽器コース
ギター・マンドリン・コース クラシックギター、マンドリン
邦楽コース
ジャズコース フルート、クラリネット、サクソフォーン、トランペット、トロンボ ーン、ベース、ドラムス、ピアノ、ギター
ポピュラーエンターテインメント・コース ■シンガーソングライティング・クラス ■ヴォーカルパフォーマンス・クラス ■ポピュラーインストゥルメント・クラス ギター、ベース、ピアノ・キーボード、ドラムス・パーカッション、 フルート、サクソフォーン
ミュージカル・コース

※ピアノ演奏家特別コース、管弦打楽器演奏家特別コースは、総合型選抜、学校推薦型選抜（公募推薦区分）、一般選抜で受験できます。

Ⅲ 入学者選抜の評価項目・内容

詳細は各入学者選抜頁を参照してください。

選 抜	専 願 併 願	参 照	評 価 項 目						受験対象・免除・認定 (免除・認定についてはP.7参照)	
			専門 課題	調査書・ 面接	小論文	国語	英語	音楽 基礎科目		
総合型 選抜 10月	専 願	P.13	● 口頭試問 含む	●	●	—	—	—	受験対象:高等学校卒業見込者、既卒者、その他(P.13) 以下の場合、「専門課題」が免除となります。 ・進学実技適性テスト〈8/29・30〉、大阪音楽大学 附属音楽院区分 進学コース (実技クラス)事前審 査 〈8/24〉を受験し、結果が「適性あり」の場合 ・ソロ・コンクールで顕著な成績を収めたと本学 が認めた場合 〈9/4(金) までに入試センターへ お問い合わせください〉	
学校 推薦型 選抜 11月	専 願	P.15	●	●	●	—	—	—	受験対象: 高等学校卒業見込者 下記の対象者は、事前の審査・面談により、免除と なる試験科目があります。 詳細は、高等学校から入試センター(TEL:0120-414- 015)へお問い合わせください。 指定校推薦区分 事前の審査・面談(9～10月)で指定校推薦が 適用となれば「専門課題」「小論文」が免除とな ります。 ★ミュージックビジネス専攻は、事前の審査・面談はありません。 高等学校音楽系クラブ推薦区分 事前の審査・面談(9～10月)で高等学校音楽系 クラブ推薦が適用となれば「専門課題」が免除と なります。	
一般 選抜 2月	併 願 可	P.17	●	●	—	●	●	● 大学のみ 受験不要な 専攻あり※	受験対象:高等学校卒業見込者、既卒者、その他(P.17) 免除科目については以下のとおりです。	
									国語	大学・短大卒業(見込)者は免除
									英語	・実用英語技能検定(英検)2級以上合格 者は免除 ・大学・短大卒業(見込)者で外国語1ヶ国 語につき4単位以上修得(見込)者は免除
									音楽 基礎 科目	・短期大学部には課さない ・音楽基礎科目認定テストにおいて「認 定」を取得した科目は免除 ・高等学校音楽科、本学が認定した高等 学校、大学・短大の音楽学科卒業(見込) 者は免除 ・大阪音楽大学付属音楽院進学コース在 籍者で、音楽基礎科目の授業において所 定の成績を修めた者は免除 ※音楽基礎科目 受験不要な専攻 ・音楽クリエイター専攻 ・ミュージックコミュニケーション専攻 ・ミュージックビジネス専攻 ・邦楽専攻 ・ポピュラーエンターテインメント専攻
後期 総合型 選抜 3月	併 願 可	P.19	● 口頭試問 含む	●	●	—	—	—	受験対象: 高等学校卒業見込者、既卒者、 その他(P.19)	

留学生 入学者 選抜

外国籍を持ち、外国での学校教育において12年の課程を修了した(または見込)の方を対象に、11月(第1次募集)と2月(第2次募集)に留学生入学者選抜を実施しています。(P.25参照)

入学者選抜に出願する前に、書類による入学資格審査で出願資格・要件を確認します。詳細は「留学生入学者選抜サイト」をご確認ください。



Ⅲ 試験科目の免除・認定

	免除・認定科目	内 容
総合型選抜	専門課題	次の①または②に該当する者は、専門課題の試験を免除します。 ①8月29日(土)・30(日)実施の「進学実技適性テスト」または8月24日(月)実施の「大阪音楽大学音楽院区分事前審査」の結果、「適性あり」の評価を受けた者。 ②2024年4月以降に出場したソロ・コンクールにおいて顕著な成果を取めたと本学が認める者。 詳細は、2026年9月4日(金)までに入試センターへお問い合わせください。
	指定校推薦区分 専門課題 小論文	次に該当する者は、専門課題と小論文の試験を免除します。 高等学校音楽科または本学が指定した高等学校の推薦を受け、事前の審査・面談※の結果「指定校推薦」が適用された者。 ※ミュージックビジネス専攻の指定校推薦区分では、事前の審査・面談は実施しません。
学校推薦型選抜	高等学校音楽系クラブ 推薦区分 専門課題	次に該当する者は、専門課題の試験を免除します。 実技が極めて優秀で、所属する音楽系クラブの顧問より推薦を受け、事前の審査・面談の結果「高等学校音楽系クラブ推薦」が適用された者。
一般選抜	音楽基礎科目 (大学のみ)	以下の①または②で必要な音楽基礎科目の「認定」を得た人は、当該科目の試験を免除します。 ①「音楽基礎科目認定テスト」を受けた結果、各科目が入学に必要な水準に達していれば、「ソルフェージュ」「楽典」「鍵盤楽器」の科目ごとに「認定」とします。詳細は、当該テストの実施要項を参照してください。 ②以下のA～Cのいずれかに該当する者は、すべての音楽基礎科目を「認定」とします。 A) 高等学校音楽科、本学が認定した高等学校を卒業または卒業見込の者。 B) 大学の音楽学部、短期大学の音楽科を卒業または卒業見込の者。 C) 大阪音楽大学付属音楽院進学コース在籍者で、音楽基礎科目授業において所定の成績を修めた者。
	国語	大学・短期大学卒業(見込)者は、入学願書で申請を行えば「国語」の試験を免除します。
	英語	大学・短期大学卒業(見込)者で、外国語1ヶ国語につき4単位以上の修得(見込)者は、単位修得証明書を提出の上、入学願書で申請を行えば「英語」の試験を免除します。 実用英語技能検定(英検)において2級以上の検定に合格した人は、合格証明書を提出の上、入学願書で申請を行えば「英語」の試験を免除します。英検の試験方式(従来型・英検CBT等)は問いません。 合格証明書は、紙の証明書(原本または出身学校で原本証明されたコピー)、デジタル証明書のどちらでもかまいません。デジタル証明書の場合、「カナ氏名」と「デジタル証明書共有キー」を出願締切日までに入試センターへメールでお送りください。 E-Mail : info-nyushi@daion.ac.jp 件名 : 「英検デジタル証明書」

Ⅲ 専願・併願について

◆ 本学専願の入学者選抜

総合型選抜、学校推薦型選抜は、大阪音楽大学および大阪音楽大学短期大学部を専願する人のみ出願できます。
合格した場合、必ず本学に入学してください。

◆ 本学内での併願

大阪音楽大学と大阪音楽大学短期大学部は1回の出願登録で併願可能です。

※同じ入学者選抜で、大学の複数の専攻、または短大の複数のコースに出願することはできません。ただし、次の場合は大学内でも併願が可能です。

- ・大学 ピアノ専攻 ピアノ演奏家特別コース と 大学 ピアノ専攻 ピアノ・コース
- ・大学 管弦打専攻 管弦打演奏家特別コース と 大学 管弦打専攻 管弦打コースの同一楽器

◆ 大学と短大を併願する場合の試験科目

- ・第1志望と第2志望の組み合わせにおいて、実技が同一*であれば、試験は1回のみです。その場合の専門課題は大学の試験日に実施し、評価は大学・短大個別に行います。
※大学 演奏家特別コース (ピアノ・管弦打)と大学・短大 (ピアノ・管弦打)を併願する場合は同一実技とします。
- ・異なる専攻・コースを併願する場合、大学と短大の専門課題をそれぞれ受験してください。
- ・面接、小論文、国語、英語の試験は1回のみです。

Ⅲ 授業料減免制度・給付奨学金・学費補助制度

減免制度および給付奨学金は、複数適用可能です。

大学と短大を併願した場合、第1志望の専攻・コースが合格となれば、第2志望の専攻・コースは適用対象外となります。

下表のうち①特待生授業料減免制度は、後期総合型選抜以外の各入学者選抜で専門課題を受験する人全員が適用判定の対象となります。

※ただし、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、ピアノ演奏家特別コース、管弦打演奏家特別コース、音響照明コースは特待生授業料減免制度の適用対象外

下表④～⑥については、適用判定はありません。入学者選抜の合格者が給付の対象となります（④⑤は総合型選抜・学校推薦型選抜・留学生入学者選抜 第一次募集のみ）。

ピアノ専攻ピアノ・コース、管弦打専攻 管弦打コースに合格し下表①③⑤の減免制度、給付奨学金に適用となった人が、別の入学者選抜で演奏家特別コースに合格し演奏家特別コースに入学する場合、「①特待生授業料減免制度」は適用対象外となります。ただし、「③遠隔地出身者支援給付奨学金」「⑤オーケストラ給付奨学金」は引き続き適用されます。

	減免制度および 給付奨学金	減免・給付年額 (1年あたり)	期間	対象の 入学者選抜	適用対象	人数
①	大阪音楽大学 特待生授業料減免制度	400,000円	1年間 ※1年次のみ	総合型選抜 学校推薦型選抜 一般選抜 留学生入学者選抜 (第1次のみ)	①総合型選抜当日に専門課題を受験した者、学校推薦型選抜 公募推薦区分を受験した者、一般選抜を受験した者のうち、専門課題の成績上位者 ②2027年2月に実施する「授業料減免制度および奨学金適用審査」における専門課題の成績上位者 ※審査対象：進学実技適性テスト、音楽院区分事前審査、指定校・音楽系クラブ推薦区分事前審査で、一定の基準を満たしたと通知された者 ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、ピアノ演奏家特別コース、管弦打演奏家特別コース、音響照明コースは当制度適用対象外	若干名
	大阪音楽大学短期大学部 特待生授業料減免制度	350,000円	1年間 ※1年次のみ			
②	ピアノ演奏家特別コース 授業料減免制度	400,000円	1年間 ※1年次のみ		ピアノ演奏家特別コース専門課題の成績上位者	
③	遠隔地出身者支援 給付奨学金 ※進級時に更新審査あり	200,000円	大学 4年間	総合型選抜 学校推薦型選抜	遠隔地(本学から自宅までの道のりが100kmを超え、公共交通機関を用いた通学時間が片道2時間以上を要する)出身者で、下記①②における専門課題の成績上位者(※すべての専攻・コースが対象) ①総合型選抜当日に専門課題を受験した者、学校推薦型選抜 公募推薦区分を受験した者 ②2月に実施する「授業料減免制度および奨学金適用審査」の受験者 ※審査対象：進学実技適性テスト、音楽院区分事前審査、指定校・音楽系クラブ推薦区分事前審査で、一定の基準を満たしたと通知された者	
			短大 2年間			
④	大阪音楽大学 声楽給付奨学金 ※進級時に更新審査あり	200,000円	大学 4年間	総合型選抜 学校推薦型選抜 留学生入学者選抜 (第1次のみ)	大学 声楽専攻(カウンターテノール・テノール・バリトン・バス)の合格者 ※給付条件：大学1～3年次で「大学主催オペラ」に参加し、大学3年次で「オペラ研究AⅠ・BⅠ」、大学4年次で「オペラ研究AⅡ・BⅡ」「オペラ実習A・B」の授業を履修すること	
⑤	大阪音楽大学 オーケストラ給付奨学金 ※進級時に更新審査あり	200,000円	大学 4年間		大学 管楽器専攻(オーボエ、ファゴット)、弦楽器専攻(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)の合格者 ※給付条件：オーボエ、ファゴットは入学後に「オーケストラⅠ～Ⅷ」「吹奏楽Ⅰ～Ⅷ」の授業、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスは入学後に「オーケストラⅠ～Ⅷ」「専門合奏Ⅰ～Ⅷ(弦楽アンサンブル)」の授業を履修すること	
⑥	学校法人大阪音楽大学 兄弟姉妹学費補助制度	200,000円	大学/短大 1年間 ※1年次のみ	全入学者選抜 ※留学生以外	入学者選抜合格者でその兄弟姉妹が本学に在学している者、または同時に入学する者(2名以上が在学となる場合はそのうち1名が対象)	

『授業料減免制度および奨学金適用審査』について

進学実技適性テスト(教員区分・同窓会区分・一般区分)、音楽院区分事前審査、または指定校区分・高等学校音楽系クラブ推薦区分事前審査において一定の条件を満たしたと通知された人★は、2027年2月5日～7日に実施する「授業料減免制度および奨学金適用審査」の受験を希望できます。

★の該当者には、総合型選抜または学校推薦型選抜の可否通知時に「授業料減免制度および奨学金適用審査」の受験申込用紙を同封しますので、適用判定を希望する人は2027年1月7日(木)～1月14日(木)[一般選拔出願期間]に申し込んでください。**適用審査の課題は、2027年度 一般選抜の専門課題(P.26～)と共通です。**

この場合の専門課題は、本制度の適用判定にのみ使用し、入学者選抜の合格判定には関わりません。

インターネット出願の手順

STEP 1 出願書類の準備

出願書類には発行までに時間がかかるものもあります。早めに準備を進めてください。

※大阪音楽大学と大阪音楽大学短期大学部を併願する場合、各1部のみ提出

出願に必要な書類	入学者選抜	総合型選抜	学校推薦型選抜		一般選抜	後期総合型選抜
			指定校・クラブ推薦区分	公募推薦区分		
①入学願書		○	○	○	○	○
②受験票（写真アップロード）		○	○	○	○	○
③自己PRシート		○	○	○	○	○
④調査書（卒業見込者・高校卒業5年未満の人）		○	○	○	○	○
⑤推薦書（指定校・高等学校音楽系クラブ推薦区分）			○			
⑥推薦書（公募推薦区分）				○		
既卒者のみ提出	高校既卒者・高認合格（見込）者・大学・短大卒業（見込）者	○			○	○
	⑦経歴書 高校卒業5年未満で調査書発行可能な場合は不要					
	高校卒業後5年経過した者	○			○	○
	⑧高等学校卒業証明書					
	高認（または大検）合格者	○			○	○
	⑨高等学校卒業程度認定試験合格証明書					
	大学・短大卒業（見込）者	○			○	○
	⑩大学・短大 卒業証明書					
既卒者のみ提出	大学・短大卒業（見込）者で、一般選抜「英語」免除を希望する者				○	
	⑪大学・短大 単位修得証明書					
⑫英検合格証明書（英語免除希望者のみ）					○	

〈特記事項〉 必ず確認してください。

①入学願書	インターネット出願サイト（post@net）にて出願登録・印刷後、必要事項を自筆で記入してください。	STEP 3・5 (P.10～11)
②受験票	インターネット出願登録時に顔写真データ（P.10参照）をアップロードしてください。	
③自己PRシート	本学Webサイトよりダウンロードし、自筆で記入または入力してください。面接の資料として活用しますので、出願の際、コピー等控えを取っておくことをお勧めします。	STEP 5 (P.11)
④調査書	卒業見込者、または高等学校卒業から5年未満の人は提出してください。開封無効。 〈総合型選抜・学校推薦型選抜〉1学期（または前期）の成績が記載されたもの。 〈一般選抜・後期総合型選抜〉2学期（または前期）の成績が記載されたもの。	高等学校で発行
⑤推薦書	【指定校・高等学校音楽系クラブ推薦区分】事前審査の際、該当者に個別に配付します。	個別に配付
⑥推薦書	【公募推薦区分】本学Webサイトよりダウンロード・印刷し、在籍する高等学校の担当者に渡してください。必要事項の記入、高等学校長の署名・印が必要です。	STEP 5 (P.11)
⑦経歴書	高等学校既卒者*、高認合格（見込）者、大学・短大卒業（見込）者は提出してください。 本学Webサイトよりダウンロードし、自筆で記入または入力してください。 面接の資料として活用します。 ※高校卒業5年未満で、調査書発行が可能な場合は提出不要。	
⑧高等学校卒業証明書	高等学校卒業後5年が経過し、高等学校から調査書が発行できないとされた場合は提出してください。開封無効。 *2027年度 高校卒業見込者は提出不要。	高等学校で発行
⑨高等学校卒業程度認定試験合格証明書	高等学校卒業程度認定試験（または大学入学資格検定）合格者は提出してください。 合格見込の場合は、本学入試センターにお問い合わせください。	—
⑩大学・短大 卒業証明書	大学・短期大学卒業（見込）者は全員提出してください。開封無効。 *高校調査書・高校卒業証明書は提出不要。 一般選抜受験の大学・短期大学卒業（見込）者は、卒業証明書を提出し出願登録の際に申請を行えば「国語」の試験が免除となります。	出身大学・短期大学で発行
⑪大学・短大 単位修得証明書	一般選抜受験の大学・短期大学卒業（見込）者で、外国語1ヶ国語につき4単位以上修得（見込）の者は提出してください。開封無効。 単位修得証明書を提出し出願登録の際に申請を行えば「英語」の試験が免除となります。	
⑫英検合格証明書	一般選抜受験者で、実用英語技能検定（英検）において2級以上の合格者は提出してください。「英語」の試験が免除となります。 紙の合格証明書（原本または出身学校で原本証明されたコピー）、デジタル証明書のどちらでも構いません。デジタル証明書の場合、「カナ氏名」と「デジタル証明書共有キー」を出願締切日までに入試センターへメールで送信してください。宛先：info-nyushi@daion.ac.jp	 デジタル証明書 特設サイト

❖専攻・コース別の提出書類

出願書類に同封してください。各専攻・コース専門課題の詳細はP.26～を確認してください。

音楽クリエイター 作品提出の場合	楽譜または録音物 (CD-RまたはUSBフラッシュメモリ)
ミュージックコミュニケーション	企画書
ミュージックビジネス	プレゼンテーション資料 (USB)
声楽	課題曲と自由曲のピアノ伴奏用楽譜
ミュージカル	ヴォーカル課題のピアノ伴奏用楽譜
シンガーソングライティング 作品提出 (郵送) の場合	自作曲の音源データ(wav, mp3)または映像データ(mp4, mov)を収録したCD-R、DVD-R、USBフラッシュメモリ

STEP 2 インターネット出願の準備

❖必要なインターネットの環境

PCブラウザ	Microsoft Edge / Google Chrome / Firefox(各最新版)
スマートフォン タブレット	iOS : 16.0以上 Android Chrome : 13.0以上

セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

❖受信可能なメールアドレスを用意

出願登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール (GmailやYahoo!メールなど)や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン「@postanet.jp」「@daion.ac.jp」を受信設定してください。

出願登録完了時、入学検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

❖顔写真データを用意

出願登録の際、受験生本人であることを証明できる顔写真データのアップロードが必要です。出願登録前に、デジタルカメラ、スマートフォン (写真データのダウンロードや取得ができるもの)等で撮影し、準備してください。

- ・出願前3ヶ月以内に撮影したもの、カラー・上半身正面脱帽・無背景
- ・写真データ形式は「JPG」(ファイル拡張子は.jpg)、写真サイズや3MB以下
- ・個人が特定しづらい写真、アプリ等で加工した写真は認められません。

Post@netのアカウント作成手順	
本学Webサイトにアクセス	本学Webサイトにアクセスし、「インターネット出願」よりPost@netのポータルサイトを開きます。
Post@net 新規登録	Post@netのログイン画面より「新規登録」をクリックします。 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワード・ニックネーム等を入力し「登録」をクリックします。入力したメールアドレス宛に仮登録メールが届きます。メール本文のURLをクリックし、登録を完了させてください。
Post@netにログイン	メールアドレスとパスワードを入力後、「ログイン」をクリックします。登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力してログインしてください。 「学校一覧」より大阪音楽大学を検索し、お気に入り登録をしてください。

STEP 3 Post@net にログイン・出願情報の登録

本学Webサイトにアクセスし、「インターネット出願」よりPost@netのポータルサイトを開きます。

出願登録をクリックし、画面の指示に従って出願に必要な情報を入力してください。

出願登録は各入学者選抜区分の出願開始日の0時から出願最終日の17:00まで行うことが可能です。

出願の手続きが出願期間内に間に合うよう余裕をもって登録を行い、コンビニでのお支払いおよび出願書類の郵送を速やかに行ってください (次ページ参照)。

入試区分の選択 >>> 志望専攻 >>> 出願内容の確認 >>> 志願者情報の入力 >>> 志願者情報の確認



- ・入力した内容に誤りがないか、十分に確認してください。
- ・旧字体等で正しく変換できなかったり、エラーになったりする場合は、代替の文字を入力してください。代替の文字を使用した場合は、印刷した「入学願書」「受験票」の該当箇所を赤字(直筆)で正しい文字に訂正してください。本学にて修正させていただきます。
- ・登録をしただけでは出願は完了しません。

STEP 4 入学検定料のお支払い

❖支払方法

支払方法は、次の2種類です。いずれかの決済方法を選択し、画面の指示に従って入学検定料をお支払いください。
出願登録した翌日の23:59まで(出願締切日に登録した場合のみ、当日の17:00)に入学検定料を支払ってください。

コンビニエンスストア セブンイレブン・ファミリーマート・ローソン・ミニストップ・セイコーマート・デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストアー	お支払いになるコンビニによって操作方法が異なります。 post@netの「学校一覧」より大阪音楽大学を検索し、「はじめに」にある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上、必要な情報をメモし、支払い期限までに入学検定料をお支払いください。
ページー (金融機関ATMまたはネットバンキング)	収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払方法を確認し、入学検定料をお支払いください。

支払期限を過ぎると、登録した内容での入学検定料支払いができなくなります。その場合、もう一度はじめてから出願登録をやり直してください。 ※出願締切日までに支払いが完了しない場合は、出願が取り消されますのでご注意ください。

❖入学検定料

大阪音楽大学 または 大阪音楽大学短期大学部	35,000円	
大阪音楽大学と 大阪音楽大学短期大学部を併願	55,000円	ただし、大学 ピアノ演奏家特別コースと大学 ピアノ・コースを併願、または大学 管弦打演奏家特別コースと大学 管弦打コースを併願する場合は35,000円とします。

- 一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、書類不備等により、期間内に本学が出願を受理できなかった場合は、任意の「入学検定料返還請求書」をご提出ください。手数料を差し引いた上で、入学検定料を返還します。
- すべての支払い方法に対して、決済手数料は本学負担です。
- 入学検定料の納入後、出願内容の変更はできません。万が一、出願内容に誤りや変更が生じた場合は、入試センター(TEL: 0120-414-015)までご連絡ください。
- 領収書等は個人控えですので大切に保管してください。提出は不要です。

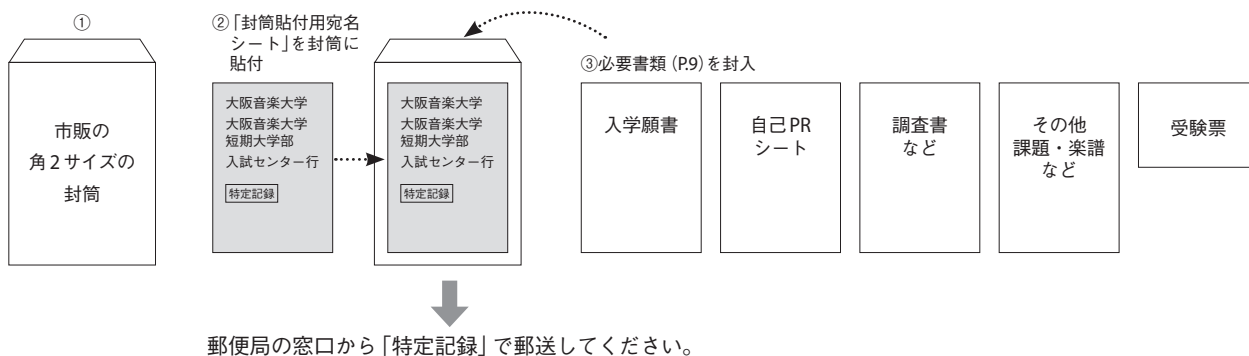
STEP 5 必要書類の印刷・記入

- 入学検定料を納入すると、「入学願書」「受験票」「封筒貼付用宛名シート」がダウンロードできるようになります。
post@netへログインし、「出願内容一覧」より「入学願書」「受験票」「封筒貼付用宛名シート」をダウンロード・印刷(拡大・縮小はせずA4サイズ)してください。
- 本学Webサイトよりダウンロードした各種様式に、必要事項を記入または入力して印刷してください。

インターネット出願サイト ① Post@net より ダウンロード・印刷		・入学願書 ・受験票(受験票の顔写真はカラーが望ましい) ・封筒貼付用宛名シート
② 本学Webサイトより ダウンロード・印刷		・自己PRシート ・推薦書(学校推薦型選抜 公募推薦区分受験者のみ) ・経歴書(高等学校卒業後5年経過した者、高認合格(見込)者、大学・短大卒業(見込)者のみ) ・一部の志望専攻・コース 提出書類(P.10、P.26～「2027年度 課題集」参照)

STEP 6 出願書類の郵送（特定記録／出願期間最終日 消印有効）

- ①市販の封筒（角2サイズ（240mm×332mm））を用意してください。
 - ②STEP 5で印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けてください。
 - ③出願書類をすべて封入してください。
- 出願書類は、STEP 1（P.9）を必ず確認してください。入学者選抜、区分、専攻・コースにより必要な書類が異なります。
- ④「特定記録」で郵便局窓口より出願期間内に郵送してください。**出願期間最終日 消印有効。**



出願の注意事項

- ・ 出願書類の提出は郵送（特定記録）に限ります。入試センターへの窓口持参は不可。
- ・ 早期に到着した願書は、各入学者選抜の出願開始日を受付日として受理します。
- ・ 記入・入力漏れ、その他書類に不備がある場合は、願書を受理できません。
- ・ 出願書類受理後の出願事項の変更、書類の返送はできません。

専願 総合型選抜 2026年10月24日(土)・25日(日)

選抜方法 大学・短大共通	■ 専門課題（口頭試問含む）、調査書・面接（本人記載資料含む）、小論文 により可否を判定します。 ■ 下記の専門課題免除者は、調査書・面接（本人記載資料含む）、小論文 により可否を判定します。 ・8月29日(土)・30日(日)実施の「進学実技適性テスト」の結果が「適性あり」となった者 ・8月24日(月)実施の「大阪音楽大学音楽院区分事前審査」の結果が「適性あり」となった者 ・2024年～2026年に出場したソロ・コンクールで、顕著な成果を取めたと本学が認めた者(当該コンクールの成績確認のため、9月4日(金)までに入試センターへお問い合わせください) <table><tr><th>評価項目</th><th>配点 [10点満点]</th><th>評価する内容</th></tr><tr><td>専門課題 (口頭試問含む)</td><td>6</td><td>P.26～参照 進学実技適性テスト等の結果が「適性あり」の場合は 免除</td></tr><tr><td>調査書*</td><td rowspan="2">2</td><td>学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等*。 *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください(正式名称・主催者・開催日程等)。 ※調査書：既卒者は、「経歴書」および「高等学校卒業証明書」「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」「大学・短期大学卒業(見込)証明書」のいずれかを提出</td></tr><tr><td>面接</td><td>冒頭3分以内の自己アピール後、面接委員が自己PRシートに基づき面接します。 表現力(プレゼンテーション能力等)、積極性(志望動機、学習意欲等)、社会性(コミュニケーション能力、協調性等)などを評価します。</td></tr><tr><td>小論文</td><td>2</td><td>P.67参照</td></tr></table>	評価項目	配点 [10点満点]	評価する内容	専門課題 (口頭試問含む)	6	P.26～参照 進学実技適性テスト等の結果が「適性あり」の場合は 免除	調査書*	2	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等*。 *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください(正式名称・主催者・開催日程等)。 ※調査書：既卒者は、「経歴書」および「高等学校卒業証明書」「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」「大学・短期大学卒業(見込)証明書」のいずれかを提出	面接	冒頭3分以内の自己アピール後、面接委員が自己PRシートに基づき面接します。 表現力(プレゼンテーション能力等)、積極性(志望動機、学習意欲等)、社会性(コミュニケーション能力、協調性等)などを評価します。	小論文	2	P.67参照
評価項目	配点 [10点満点]	評価する内容													
専門課題 (口頭試問含む)	6	P.26～参照 進学実技適性テスト等の結果が「適性あり」の場合は 免除													
調査書*	2	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等*。 *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください(正式名称・主催者・開催日程等)。 ※調査書：既卒者は、「経歴書」および「高等学校卒業証明書」「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」「大学・短期大学卒業(見込)証明書」のいずれかを提出													
面接		冒頭3分以内の自己アピール後、面接委員が自己PRシートに基づき面接します。 表現力(プレゼンテーション能力等)、積極性(志望動機、学習意欲等)、社会性(コミュニケーション能力、協調性等)などを評価します。													
小論文	2	P.67参照													
出願資格	次の①～③のいずれかに該当し、合格した場合、所定の手続きを行い、必ず本学に入学することを条件に出願する者(専願)。 ※既卒者の卒業年度は問いません。 ①高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込、または卒業した者。 ②通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込、または修了した者。 ③次のA～Eいずれかに該当する者、または2027年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。 A. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 B. 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。 C. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)。 D. 本学において、個別の資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。 E. その他法令に定める者および文部科学大臣の指定した者														
受験の流れ	<table><tr><td>8/29(土)・30(日) 進学実技適性テスト</td><td>進学実技適性テストで「専門課題」を受験し、テストの結果が「適性あり」となった</td><td rowspan="3">左記のテスト等を受験していない または 左記のテスト等を受験したが「適性あり」にならなかった</td></tr><tr><td>8/24(月) 音楽院事前審査</td><td>大阪音楽大学附属音楽院 進学コース(実技クラス)の事前審査を受験し、結果が「適性あり」となった</td></tr><tr><td>ソロ・コンクールでの認定</td><td>2024年～2026年に出場したソロ・コンクールで顕著な成果を取めた ※9/4(金)までにお問い合わせください</td></tr><tr><td colspan="2">↓ 専門科目が「免除」となる ↓</td><td>↓ 専門科目「免除」なし ↓</td></tr><tr><td>総合型選抜 10/24(土)・25(日)</td><td>「調査書・面接」「小論文」を受験</td><td>「専門課題」 「調査書・面接」「小論文」を受験</td></tr></table> 「進学実技適性テスト」の詳細は、本学Webサイトまたはテスト実施要項を参照してください。 	8/29(土)・30(日) 進学実技適性テスト	進学実技適性テストで「専門課題」を受験し、テストの結果が「適性あり」となった	左記のテスト等を受験していない または 左記のテスト等を受験したが「適性あり」にならなかった	8/24(月) 音楽院事前審査	大阪音楽大学附属音楽院 進学コース(実技クラス)の事前審査を受験し、結果が「適性あり」となった	ソロ・コンクールでの認定	2024年～2026年に出場したソロ・コンクールで顕著な成果を取めた ※9/4(金)までにお問い合わせください	↓ 専門科目が「免除」となる ↓		↓ 専門科目「免除」なし ↓	総合型選抜 10/24(土)・25(日)	「調査書・面接」「小論文」を受験	「専門課題」 「調査書・面接」「小論文」を受験	
8/29(土)・30(日) 進学実技適性テスト	進学実技適性テストで「専門課題」を受験し、テストの結果が「適性あり」となった	左記のテスト等を受験していない または 左記のテスト等を受験したが「適性あり」にならなかった													
8/24(月) 音楽院事前審査	大阪音楽大学附属音楽院 進学コース(実技クラス)の事前審査を受験し、結果が「適性あり」となった														
ソロ・コンクールでの認定	2024年～2026年に出場したソロ・コンクールで顕著な成果を取めた ※9/4(金)までにお問い合わせください														
↓ 専門科目が「免除」となる ↓		↓ 専門科目「免除」なし ↓													
総合型選抜 10/24(土)・25(日)	「調査書・面接」「小論文」を受験	「専門課題」 「調査書・面接」「小論文」を受験													

日 程	出願期間	2026年 9月14日(月)～9月29日(火)	インターネット出願登録は 9/29(火) 17:00 まで。 登録後、出願書類の郵送が必要です。 郵送は最終日消印有効。入試センターへの持参不可。 → P.10 出願登録 参照 ・早期に到着した願書は9/14(月)を受付日として受理します。 ・記入漏れ、その他書類に不備がある場合は、願書を受理できません。 ・出願書類受理後の出願事項の変更、書類の返却はできません。																										
	受験票・ 時間割発送	2026年10月16日(金) 予定	試験の前々日までに届かなければ入試センターにお問い合わせください。																										
	試験日	2026年 10月24日(土)～25日(日)	詳細は、出願後に送付する個人別の「時間割」で確認してください。																										
	合格発表	2026年 11月2日(月) 11:00 本学Webサイトに 合格者の受験番号を掲示	同日に合否通知を発送します。 合格者には、合格通知書、入学手続書類を別便で送付します。 ・11/9(月)までに届かない場合は、入試センターへお問い合わせください。 ・電話等による合否の問い合わせにはお答えできません。 ・特待生授業料減免制度および給付奨学金制度の適用可否の結果通知については下表のとおり(Webサイトでは発表しません)。																										
	入学手続 締切日	2026年11月20日(金)	合格者は手続締切日までに入学手続納入金を納入し、入学手続書類を学務事務部門入学手続係へ提出してください。 ・一度納入された入学手続納入金はいかなる理由があっても返金しません。 ・総合型選抜は、入学を辞退できません。 ・入学手続についての質問等は、学務事務部門 入学手続係(TEL:06-6334-2135)へお問い合わせください。																										
・授業料減免制度 ・給付奨学金 ・学費補助制度																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>制度</th><th>年額／期間／人数</th><th>適用対象</th><th>適用の結果通知</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 大阪音楽大学 特待生授業料減免 制度 ----- 大阪音楽大学短期大学部 特待生授業料減免 制度</td><td>400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名 350,000円 1年間(1年次のみ) 若干名</td><td>下記のうち、専門課題の成績上位者に授業料を減免します。 ・総合型選抜当日に専門課題を受験し合格した者 ・授業料減免制度および奨学金適用審査*の受験者 ※ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、演奏家特別コース(ピアノ・管弦打)、音響照明コースは対象外</td><td rowspan="2">2/15以降 に通知</td></tr> <tr> <td>② 遠隔地出身者 支援給付奨学金</td><td>200,000円 大学4年間 短大2年間 若干名</td><td>遠隔地出身者(本学から自宅までの道のりが100kmを超え、通学時間が片道2時間以上)のうち、下記における専門課題の成績上位者に授業料を減免します。 ・総合型選抜当日に専門課題を受験した者 ・授業料減免制度および奨学金適用審査*の受験者 ※すべての専攻・コースが対象</td></tr> <tr> <td>③ ピアノ演奏家特別コース 授業料減免制度</td><td>400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名</td><td>ピアノ演奏家特別コース専門課題の成績上位者に授業料を減免します。</td><td>12/9以降 に通知</td></tr> <tr> <td>④ 大阪音楽大学 声楽給付奨学金</td><td>200,000円 大学4年間</td><td>カウンターテノール、テノール、バリトン、バスの大学合格者に給付 ※別途条件あり(P.8参照)</td><td rowspan="2">総合型選抜 合否通知と 同時に通知</td></tr> <tr> <td>⑤ 大阪音楽大学 オーケストラ給付奨学金</td><td>200,000円 大学4年間</td><td>オーボエ、ファゴット、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの大学合格者に給付 ※別途条件あり(P.8参照)</td></tr> <tr> <td>⑥ 学校法人大阪音楽大学 兄弟姉妹 学費補助制度</td><td>200,000円 大学/短大 1年次前期</td><td>合格者のうち、兄弟姉妹が本学に在学している者または同時に入学する者(2名以上が在学となる場合はそのうち1名が対象)に、1年次前期授業料より減免します。</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> ・大学と短大を併願した場合、第1志望の専攻・コースが合格となれば、第2志望の専攻・コースは適用対象外となります。 ・複数適用可能です。 授業料減免制度および奨学金適用審査* 実施日程：2月5日(金)～7日(日)のうち、本学が指定する日 【審査対象】進学実技適性テスト(教員区分・同窓会(幸楽会)区分・一般区分)、音楽院区分事前審査において一定の基準を満たしたと通知を受けた者、またはソロ・コンクール実技認定者のうち、当該適用審査を希望する者 【申込方法】上記該当者の総合型選抜の合否通知に、適用審査の申込用紙を同封します。審査希望者は、2027年1月7日(木)～14日(木)〈一般選拔出願期間〉に入試センターへ申込用紙を送付してください。 【審査課題】一般選抜の専門課題(P.26～参照) 総合型選抜当日に専門課題を受験した者は、その専門課題成績により適用判定を行うため、上記の適用審査は受験不要です				制度	年額／期間／人数	適用対象	適用の結果通知	① 大阪音楽大学 特待生授業料減免 制度 ----- 大阪音楽大学短期大学部 特待生授業料減免 制度	400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名 350,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	下記のうち、専門課題の成績上位者に授業料を減免します。 ・総合型選抜当日に専門課題を受験し合格した者 ・ 授業料減免制度および奨学金適用審査* の受験者 ※ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、演奏家特別コース(ピアノ・管弦打)、音響照明コースは対象外	2/15以降 に通知	② 遠隔地出身者 支援給付奨学金	200,000円 大学4年間 短大2年間 若干名	遠隔地出身者(本学から自宅までの道のりが100kmを超え、通学時間が片道2時間以上)のうち、下記における専門課題の成績上位者に授業料を減免します。 ・総合型選抜当日に専門課題を受験した者 ・ 授業料減免制度および奨学金適用審査* の受験者 ※すべての専攻・コースが対象	③ ピアノ演奏家特別コース 授業料減免制度	400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	ピアノ演奏家特別コース専門課題の成績上位者に授業料を減免します。	12/9以降 に通知	④ 大阪音楽大学 声楽給付奨学金	200,000円 大学4年間	カウンターテノール、テノール、バリトン、バスの大学合格者に給付 ※別途条件あり(P.8参照)	総合型選抜 合否通知と 同時に通知	⑤ 大阪音楽大学 オーケストラ給付奨学金	200,000円 大学4年間	オーボエ、ファゴット、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの大学合格者に給付 ※別途条件あり(P.8参照)	⑥ 学校法人大阪音楽大学 兄弟姉妹 学費補助制度	200,000円 大学/短大 1年次前期	合格者のうち、兄弟姉妹が本学に在学している者または同時に入学する者(2名以上が在学となる場合はそのうち1名が対象)に、1年次前期授業料より減免します。	—
制度	年額／期間／人数	適用対象	適用の結果通知																										
① 大阪音楽大学 特待生授業料減免 制度 ----- 大阪音楽大学短期大学部 特待生授業料減免 制度	400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名 350,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	下記のうち、専門課題の成績上位者に授業料を減免します。 ・総合型選抜当日に専門課題を受験し合格した者 ・ 授業料減免制度および奨学金適用審査* の受験者 ※ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、演奏家特別コース(ピアノ・管弦打)、音響照明コースは対象外	2/15以降 に通知																										
② 遠隔地出身者 支援給付奨学金	200,000円 大学4年間 短大2年間 若干名	遠隔地出身者(本学から自宅までの道のりが100kmを超え、通学時間が片道2時間以上)のうち、下記における専門課題の成績上位者に授業料を減免します。 ・総合型選抜当日に専門課題を受験した者 ・ 授業料減免制度および奨学金適用審査* の受験者 ※すべての専攻・コースが対象																											
③ ピアノ演奏家特別コース 授業料減免制度	400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	ピアノ演奏家特別コース専門課題の成績上位者に授業料を減免します。	12/9以降 に通知																										
④ 大阪音楽大学 声楽給付奨学金	200,000円 大学4年間	カウンターテノール、テノール、バリトン、バスの大学合格者に給付 ※別途条件あり(P.8参照)	総合型選抜 合否通知と 同時に通知																										
⑤ 大阪音楽大学 オーケストラ給付奨学金	200,000円 大学4年間	オーボエ、ファゴット、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの大学合格者に給付 ※別途条件あり(P.8参照)																											
⑥ 学校法人大阪音楽大学 兄弟姉妹 学費補助制度	200,000円 大学/短大 1年次前期	合格者のうち、兄弟姉妹が本学に在学している者または同時に入学する者(2名以上が在学となる場合はそのうち1名が対象)に、1年次前期授業料より減免します。	—																										

専願 学校推薦型選抜 2026年11月29日(日)・30日(月)

選抜方法 大学・短大共通	■ 専門課題、調査書・面接(本人記載資料含む)、小論文 により合否を判定します。			
	・9～10月に実施する専門課題の事前審査・面談において指定校推薦区分が「適用」となれば、専門課題と小論文が免除となり、調査書・面接(本人記載資料含む)により合否を判定します。 ・9～10月に実施する専門課題の事前審査・面談において高等学校音楽系クラブ推薦区分が「適用」となれば、専門課題が免除となり、調査書・面接(本人記載資料含む)、小論文により合否を判定します。			
	評価項目	配点 [10点満点]	評価する内容	
	専門課題	8	P.26～参照 指定校推薦区分・高等学校音楽系クラブ推薦区分適用者は 免除	
	調査書	1	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等*。 *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください(正式名称・主催者・開催日程等)。	
	面接		冒頭3分以内の自己アピール後、面接委員が自己PRシートに基づき面接します。 表現力(プレゼンテーション能力等)、積極性(志望動機、学習意欲等)、社会性(コミュニケーション能力、協調性等)などを評価します。	
	小論文	1	P.67参照 指定校推薦区分適用者は 免除	
出願資格	次の①②に該当する者。 また、指定校推薦区分、高等学校音楽系クラブ推薦区分の場合は③にも該当する者。 ①高等学校を2027年3月卒業見込、または2026年9月卒業の者で、出身高等学校の推薦を得られる者。 ②合格した場合、所定の手続を行い、必ず本学に入学することを条件に出願する者(専願)。 ③下表の①②いずれかの適用条件に該当する者。			
受験の流れ	3つの 推薦区分と 適用条件	①指定校推薦区分 高等学校音楽科、または本学 が指定した高等学校の推薦 を受けた者	②高等学校音楽系クラブ推薦区分 実技が極めて優秀で、所属するクラ ブの顧問より推薦を受けた者	③公募推薦区分 高等学校卒業見込者で、 ①②に該当しないか、①② が適用とならなかった場合
	9/30(水) までに 要連絡	適用を希望する人は、指定校推薦区分は在学する高等学校、高等学校音楽系クラブ推薦区分は所属するクラブの顧問に推薦を受けられるか確認してください。推薦を受けられる場合は、9/30(水)までに高等学校から本学へご連絡ください。		
	10月中	高等学校または本学において、課題の審査と面談*を行います ※オンライン実施(動画提出等)の専攻・コースあり ※指定校推薦区分のミュージックビジネス専攻は審査・面談なし		
		専門課題と小論文が「免除」となる	専門科目が「免除」となる	専門科目「免除」なし
	学校推薦型選抜 11/29(日) 11/30(月)	「調査書・面接」を受験	「調査書・面接」「小論文」を受験	「専門課題」 「調査書・面接」「小論文」 を受験
	「指定校推薦区分」「高等学校音楽系クラブ推薦区分」の実施要項は、高等学校にお送りしています。 在学する高等学校にお問い合わせください。			

「指定校推薦区分」「高等学校音楽系クラブ推薦区分」の審査は、
この入学者選抜要項に記載している課題(P.26～)とは別の課題を設定しています。

必ず高等学校にお問い合わせいただくか、本学Webサイト(右記二次元コード)で確認してください。
(この入学者選抜要項には課題を記載しておりません)

※ミュージックビジネス専攻の指定校推薦区分では、事前の審査・面談は実施しません。高等学校からの推薦を以て指定校推薦区分が「適用」となります。



日 程	出願期間	2026年 11月2日(月)～11月11日(水)	インターネット出願登録は 11/11(水) 17:00 まで。 登録後、出願書類の郵送が必要です。 郵送は最終日消印有効。入試センターへの持参不可。 ⇒P.10 出願登録 参照 ・早期に到着した願書は11/2(月)を受付日として受理します。 ・記入漏れ、その他書類に不備がある場合は、願書を受理できません。 ・出願書類受理後の出願事項の変更、書類の返却はできません。
	受験票・ 時間割発送	2026年11月20日(金)予定	試験の前々日までに届かなければ入試センターにお問い合わせください。
	試験日	2026年 11月29日(日)～30日(月)	詳細は、出願後に送付する個人別の「時間割」で確認してください。
	合格発表	2026年 12月9日(水) 11:00 本学Webサイトに 合格者の受験番号を掲示	同日に合否通知を発送します。 合格者には、合格通知書、入学手続書類を別便で送付します。 ・指定校推薦区分・高等学校音楽系クラブ推薦区分の合否結果は、推薦高等学校長宛にも送付します。また公募推薦区分の合否結果は、個人情報保護法に則り、受験生の同意が得られた場合に送付します。同意されない場合は、受験生から高等学校へ合否結果を報告してください。 ・12/16(水)までに届かない場合は、入試センターへお問い合わせください。 ・電話等による合否の問い合わせにはお答えできません。 ・特待生授業料減免制度および給付奨学金制度の適用可否の結果通知については下表のとおり(Webサイトでは発表しません)。
	入学手続 締切日	2026年12月22日(火)	合格者は手続締切日までに入学手続納入金を納入し、入学手続書類を学務事務部門入学手続係へ提出してください。 ・一度納入された入学手続納入金はいかなる理由があっても返金しません。 ・学校推薦型選抜は、入学を辞退できません。 ・入学手続についての質問等は、学務事務部門 入学手続係(TEL:06-6334-2135)へお問い合わせください。

・授業料減免制度 ・給付奨学金 ・学費補助制度	制度	年額／期間／人数	適用対象	適用の結果通知
	① 大阪音楽大学 特待生授業料減免制度	400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	下記のうち、専門課題の成績上位者に授業料を減免します。 ・学校推薦型選抜 公募推薦区分の受験者 ・授業料減免制度および奨学金適用審査*の受験者	2/15以降 に通知
	大阪音楽大学短期大学部 特待生授業料減免制度	350,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	※ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、演奏家特別コース(ピアノ・管弦打)、音響照明コースは対象外	
	② 遠隔地出身者 支援給付奨学金	200,000円 大学4年間 短大2年間 若干名	遠隔地出身者(本学から自宅までの道のりが100kmを超え、通学時間が片道2時間以上)のうち、下記における専門課題の成績上位者に授業料を減免します。 ・学校推薦型選抜 公募推薦区分の受験者 ・授業料減免制度および奨学金適用審査*の受験者 ※すべての専攻・コースが対象	
	③ ピアノ演奏家特別コース 授業料減免制度	400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	ピアノ演奏家特別コース専門課題の成績上位者に授業料を減免します。	学校 推薦型 選抜 合否通知 と同時に 通知
	④ 大阪音楽大学 声楽給付奨学金	200,000円 大学4年間	カウンターテノール、テノール、バリトン、バスの大学合格者に給付 ※別途条件あり(P.8参照)	
	⑤ 大阪音楽大学 オーケストラ給付奨学金	200,000円 大学4年間	オーボエ、ファゴット、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの大学合格者に給付 ※別途条件あり(P.8参照)	
	⑥ 学校法人大阪音楽大学 兄弟姉妹 学費補助制度	200,000円 大学/短大 1年次前期	合格者のうち、兄弟姉妹が本学に在学している者または同時に入学する者(2名以上が在学となる場合はそのうち1名が対象)に、1年次前期授業料より減免します。	—
	・大学と短大を併願した場合、第1志望の専攻・コースが合格となれば、第2志望の専攻・コースは適用対象外となります。 ・複数適用可能です。			
	授業料減免制度および奨学金適用審査* 実施日程：2月5日(金)～7日(日)のうち、本学が指定する日 【審査対象】学校推薦型選抜の合否通知時に、「指定校推薦区分事前審査および高等学校音楽系クラブ推薦区分事前審査において一定の基準を満たした」と通知された者 【申込方法】上記該当者の学校推薦型選抜の合否通知に、適用審査の申込用紙を同封します。審査希望者は、2027年1月7日(木)～14日(木)〈一般選抜出願期間〉に入試センターへ申込用紙を送付してください。 【審査課題】一般選抜の専門課題(P.26～参照) 公募推薦区分で受験した者は、その専門課題成績により適用判定を行うため、上記の適用審査は受験不要です			

併願可 一般選抜 2027年2月4日(木)～7日(日)

選抜方法 大学・短大共通	■ 専門課題、調査書・面接（本人記載資料含む）、国語、英語、音楽基礎科目（大学のみ）により可否を判定します。																																																					
	<table><tr><th rowspan="3">評価項目</th><th colspan="4">配点【10点満点】</th><th rowspan="3">評価する内容</th></tr><tr><th colspan="2">高校卒業（見込）者</th><th colspan="2">大学・短大卒業（見込）者</th></tr><tr><th>英検2級以上取得</th><th>外国語4単位以上修得または英検2級以上取得</th><th>外国語単位修得なし</th></tr><tr><td>専門課題</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>P.26～ 参照</td></tr><tr><td>調査書*</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等*。 *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください（正式名称・主催者・開催日程等）。 ※調査書：既卒者は、「経歴書」および「高等学校卒業証明書」「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」「大学・短期大学卒業（見込）証明書」のいずれかを提出</td></tr><tr><td>面接</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>面接委員が自己PRシートに基づき面接します。表現力（プレゼンテーション能力等）、積極性（志望動機、学習意欲等）、社会性（コミュニケーション能力、協調性等）などを評価します。</td></tr><tr><td>国語</td><td>1</td><td>1</td><td>免除</td><td>免除</td><td>P.67参照</td></tr><tr><td>英語</td><td>1</td><td>免除</td><td>免除</td><td>1</td><td>免除についてはP.7参照</td></tr><tr><td>〈大学のみ〉 音楽基礎科目 ・楽典 ・ソルフェージュ ・鍵盤楽器</td><td colspan="4">本学への入学に必要な水準に達しているかの判定のみを行い、配点はありせん 下記に該当する者は試験が免除されます。 ・音楽基礎科目認定テストで「認定」を取得した者 ・高校音楽科、本学が認定した高等学校卒業（見込）者 ・大学音楽学部・短大音楽科卒業（見込）者 ・大阪音楽大学付属音楽院進学コース成績認定者</td><td>P.66参照 免除についてはP.7参照 ※音楽クリエイター、ミュージックコミュニケーション、ミュージックビジネス、邦楽、ポピュラーエンターテインメント各専攻は受験不要。</td></tr></table>					評価項目	配点【10点満点】				評価する内容	高校卒業（見込）者		大学・短大卒業（見込）者		英検2級以上取得	外国語4単位以上修得または英検2級以上取得	外国語単位修得なし	専門課題	7	8	8	8	P.26～ 参照	調査書*	1	1	2	1	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等*。 *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください（正式名称・主催者・開催日程等）。 ※調査書：既卒者は、「経歴書」および「高等学校卒業証明書」「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」「大学・短期大学卒業（見込）証明書」のいずれかを提出	面接					面接委員が自己PRシートに基づき面接します。表現力（プレゼンテーション能力等）、積極性（志望動機、学習意欲等）、社会性（コミュニケーション能力、協調性等）などを評価します。	国語	1	1	免除	免除	P.67参照	英語	1	免除	免除	1	免除についてはP.7参照	〈大学のみ〉 音楽基礎科目 ・楽典 ・ソルフェージュ ・鍵盤楽器	本学への入学に必要な水準に達しているかの判定のみを行い、配点はありせん 下記に該当する者は試験が免除されます。 ・音楽基礎科目認定テストで「認定」を取得した者 ・高校音楽科、本学が認定した高等学校卒業（見込）者 ・大学音楽学部・短大音楽科卒業（見込）者 ・大阪音楽大学付属音楽院進学コース成績認定者				P.66参照 免除についてはP.7参照 ※音楽クリエイター、ミュージックコミュニケーション、ミュージックビジネス、邦楽、ポピュラーエンターテインメント各専攻は受験不要。
評価項目	配点【10点満点】				評価する内容																																																	
	高校卒業（見込）者		大学・短大卒業（見込）者																																																			
	英検2級以上取得	外国語4単位以上修得または英検2級以上取得	外国語単位修得なし																																																			
専門課題	7	8	8	8	P.26～ 参照																																																	
調査書*	1	1	2	1	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等*。 *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください（正式名称・主催者・開催日程等）。 ※調査書：既卒者は、「経歴書」および「高等学校卒業証明書」「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」「大学・短期大学卒業（見込）証明書」のいずれかを提出																																																	
面接					面接委員が自己PRシートに基づき面接します。表現力（プレゼンテーション能力等）、積極性（志望動機、学習意欲等）、社会性（コミュニケーション能力、協調性等）などを評価します。																																																	
国語	1	1	免除	免除	P.67参照																																																	
英語	1	免除	免除	1	免除についてはP.7参照																																																	
〈大学のみ〉 音楽基礎科目 ・楽典 ・ソルフェージュ ・鍵盤楽器	本学への入学に必要な水準に達しているかの判定のみを行い、配点はありせん 下記に該当する者は試験が免除されます。 ・音楽基礎科目認定テストで「認定」を取得した者 ・高校音楽科、本学が認定した高等学校卒業（見込）者 ・大学音楽学部・短大音楽科卒業（見込）者 ・大阪音楽大学付属音楽院進学コース成績認定者				P.66参照 免除についてはP.7参照 ※音楽クリエイター、ミュージックコミュニケーション、ミュージックビジネス、邦楽、ポピュラーエンターテインメント各専攻は受験不要。																																																	
出願資格	次の①～③のいずれかに該当する者。 ※既卒者の卒業年度は問いません。 ①高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込、または卒業した者。 ②通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込、または修了した者。 ③次のA～Eいずれかに該当する者、または2027年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。 A. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 B. 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。 C. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）。 D. 本学において、個別の資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。 E. その他法令に定める者および文部科学大臣の指定した者。																																																					

日程

出願期間

2027年
1月7日(木)～1月14日(木)

受験票・
時間割発送

2027年1月27日(水)予定

試験日

2027年
2月4日(木)～7日(日)

専攻・コース・科目	試験日			
	2/4(木)	2/5(金)	2/6(土)	2/7(日)
面接	●	●	●	●
国語 / 英語 音楽基礎科目(楽典・ソルフェージュ・鍵盤楽器)	●			
音楽クリエイター	●	●		
ピアノ		※いずれか1日を本学が指定します		
ミュージックコミュニケーション／音響照明 ミュージックビジネス／声楽／管弦打 ギター・マンドリン／邦楽		●		
ジャズ／ポピュラーエンターテインメント ミュージカル			●	

合格発表

2027年
2月15日(月) 11:00

本学Webサイトに
合格者の受験番号を掲示

入学手続
締切日

2027年3月2日(火)

インターネット出願登録は 1/14(木) 17:00 まで。
登録後、出願書類の郵送が必要です。
郵送は最終日消印有効。入試センターへの持参不可。
→P.10 出願登録 参照

・早期に到着した願書は1/7(木)を受付日として受理します。
・記入漏れ、その他書類に不備がある場合は、願書を受理できません。
・出願書類受理後の出願事項の変更、書類の返却はできません。

試験の前々日までに届かなければ入試センターにお問い合わせください。

詳細は、出願後に送付する個人別の「時間割」で確認してください。

発表日に可否通知を発送します。
合格者には、合格通知書、入学手続書類を別便で送付します。
・2/22(月)までに届かない場合は、入試センターへお問い合わせください。
・電話等による可否の問い合わせにはお答えできません。
・特待生授業料減免制度の適用可否の結果は、発送する可否通知にてお知らせします(Webサイトでは発表しません)。

合格者は手続締切日までに入学手続納入金を納入し、入学手続書類を学務事務部門 入学手続係へ提出してください。
同一年度の入学者選抜に合格し、すでに入学手続納入金を納めている場合は、再度納入する必要はありません。
・一度納入された入学手続納入金はいかなる理由があっても返金しません(入学辞退の場合も同様です)。
・入学手続完了者で入学を辞退する場合は、3月23日(火)16:00までに所定の書類を提出する必要があります。
・入学手続についての質問等は、学務事務部門 入学手続係(TEL：06-6334-2135)へお問い合わせください。

・授業料減免
制度

・学費補助制度

特待生授業料減免制度は専門課題を受験する人全員が適用判定対象となるため、一般選抜の可否判定と同時に適用判定を行います(適用申込は不要)。

制度	年額／期間／人数	適用対象	適用の 結果通知
① 大阪音楽大学 特待生授業料減免 制度	400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	専門課題の成績上位者の授業料を減免します。 ※ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス 専攻、演奏家特別コース(ピアノ・管弦打)、音響照明コース は対象外	可否通知 にて お知らせ します
大阪音楽大学短期大学部 特待生授業料減免 制度	350,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	※大学と短大を併願した場合、第1志望の専攻・コースが合格 となれば、第2志望の専攻・コースは適用対象外となります。	
② ピアノ演奏家 特別コース 授業料減免制度	400,000円 1年間(1年次のみ) 若干名	ピアノ演奏家特別コース専門課題の成績上位者に授 業料を減免します。	
③ 学校法人大阪音楽大学 兄弟姉妹 学費補助制度	200,000円 大学／短大 1年次前期	合格者のうち、兄弟姉妹が本学に在学している者また は同時に入学する者(2名以上が在学となる場合はそのうち1 名が対象)に、1年次前期授業料より減免します。	—

併願可 後期総合型選抜 2027年3月16日(火)

選抜方法 大学・短大共通	■ 専門課題（口頭試問含む）、調査書・面接（本人記載資料含む）、小論文により可否を判定します。		
	評価項目	配点 【10点満点】	評価する内容
	専門課題 （口頭試問含む）	6	P.26～参照
	調査書*	2	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等*。 *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください（正式名称・主催者・開催日程等）。 ※調査書：既卒者は、「経歴書」および「高等学校卒業証明書」「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」「大学・短期大学卒業（見込）証明書」のいずれかを提出
	面接		冒頭3分以内の自己アピール後、面接委員が自己PRシートに基づき面接します。 表現力（プレゼンテーション能力等）、積極性（志望動機、学習意欲等）、社会性（コミュニケーション能力、協調性等）などを評価します。
小論文	2	P.67参照	
出願資格	次の①～③のいずれかに該当する者。 ※既卒者の卒業年度は問いません。 ①高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込、または卒業した者。 ②通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込、または修了した者。 ③次のA～Eいずれかに該当する者、または2027年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。 A. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 B. 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。 C. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）。 D. 本学において、個別の資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。 E. その他法令に定める者および文部科学大臣の指定した者。		
日程	出願期間	2027年 2月16日(火)～2月27日(土)	インターネット出願登録は 2/27(土) 17:00 まで。 登録後、出願書類の郵送が必要です。 郵送は最終日消印有効。入試センターへの持参不可。 → P.10 出願登録 参照 ・早期に到着した願書は2/16(火)を受付日として受理します。 ・記入漏れ、その他書類に不備がある場合は、願書を受理できません。 ・出願書類受理後の出願事項の変更、書類の返却はできません。
	受験票・ 時間割発送	2027年3月9日(火)予定	試験の前々日までに届かなければ入試センターにお問い合わせください。
	試験日	2027年3月16日(火)	詳細は、出願後に送付する個人別の「時間割」で確認してください。
	合格発表	2027年 3月19日(金) 11:00 本学Webサイトにて 合格者の受験番号を掲示 発表当日の11:00～15:00に 本学にて書類をお渡しします	合格者には、発表当日3月19日(金) 11:00～15:00に合格通知書、 入学手続書類を本学にてお渡しします。 受け取りの際、本人確認のため受験票が必要です。受験票は試験 終了後も保管し持参してください。 ・遠方に居住している等、やむを得ない理由で来学での書類の受け取 りができない人は、本学Webサイトにて合格発表を確認後、学務事務 部門 入学手続係(TEL:06-6334-2135)へお問い合わせください。 ・電話等による可否の問い合わせにはお答えできません。

日程 (続き)	入学手続 締切日	2027年3月23日(火) 入学手続書類の郵送不可 必ず本学へ持参してください	合格者は手続締切日までに入学手続納入金を納入し、入学手続書類を学務事務部門 入学手続係へ提出してください。 <u>日程の都合上、入学手続書類の郵送での提出は認めません。</u> <u>必ず持参してください。</u> 同一年度の入学者選抜に合格し、すでに入学手続納入金を納めている場合は、再度納入する必要はありません。 ・一度納入された入学手続納入金はいかなる理由があっても返金しません(入学辞退の場合も同様です)。 ・入学手続完了者で入学を辞退する場合は、3月23日(火)16:00までに所定の書類を提出する必要があります。 ・入学手続についての質問等は、学務事務部門 入学手続係(TEL：06-6334-2135)へお問い合わせください。						
学費補助制度	<table><tr><th>制度</th><th>年額／期間／人数</th><th>適用対象</th></tr><tr><td>学校法人大阪音楽大学 兄弟姉妹学費補助制度</td><td>200,000円 大学/短大 1年次前期</td><td>合格者のうち、兄弟姉妹が本学に在学している者または同時に入学する者(2名以上が在学となる場合はそのうち1名が対象)に、1年次前期授業料より減免します。</td></tr></table>			制度	年額／期間／人数	適用対象	学校法人大阪音楽大学 兄弟姉妹学費補助制度	200,000円 大学/短大 1年次前期	合格者のうち、兄弟姉妹が本学に在学している者または同時に入学する者(2名以上が在学となる場合はそのうち1名が対象)に、1年次前期授業料より減免します。
制度	年額／期間／人数	適用対象							
学校法人大阪音楽大学 兄弟姉妹学費補助制度	200,000円 大学/短大 1年次前期	合格者のうち、兄弟姉妹が本学に在学している者または同時に入学する者(2名以上が在学となる場合はそのうち1名が対象)に、1年次前期授業料より減免します。							

学費

大阪音楽大学

◆全専攻 ※ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージック ビジネス専攻以外				◆ミュージックコミュニケーション専攻 ミュージックビジネス専攻			
入学手続 納入金	200,000円	年額	授業料	1,380,000円	年額	授業料	1,000,000円
			施設費	650,000円		施設費	400,000円
			計	2,030,000円		計	1,400,000円
※初年度のみ							

※上記は初年度（2027年度）の学費です。2028～2030年度は、年度ごとに初年度と同額の授業料・施設費が必要です。

※ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻で「副科管弦打楽器」「副科鍵盤楽器」「副科声楽」の個人実技を履修する場合は、1単位につき20,000円の実技履修料が必要です。

※ミュージックビジネス専攻は、年度ごとに学研災付帯賠償責任保険料（年額：340円）が必要です。前期分の納入時に納入してください。

※教職課程を履修する者は、2年次より別途、教職課程履修料 年額：60,000円（半年：30,000円）が必要です。

※2027年度前期分納入時に、幸楽会（同窓会）終身会費（金額未定、2026年度：25,000円）が必要です。

※毎年度、後援会会費（金額未定、2026年度 年額：12,000円）と、学生自治会費（金額未定、2026年度 年額：3,300円）が必要です。前期分、後期分の納入時に、それぞれの半額ずつを納入してください。

※上記の金額に消費税は課されません。

※やむを得ない事情で期日までに授業料等を納入できない場合、「授業料等納付延期願」を提出し、納入期日を延期できる制度があります。

大阪音楽大学短期大学部

		◆全コース ※音響照明コース以外		◆音響照明コース		
入学手続 納入金	200,000円	年額	授業料	1,210,000円	授業料	1,025,000円
			施設費	650,000円	施設費	500,000円
			計	1,860,000円	計	1,525,000円
※初年度のみ						

※上記は初年度（2027年度）の学費です。2028年度は、初年度と同額の授業料・施設費が必要です。

※音響照明コースは、年度ごとに学研災付帯賠償責任保険料（年額：340円）が必要です。前期分の納入時に納入してください。

※教職課程を履修する者は、1年次より別途、教職課程履修料 年額：60,000円（半年：30,000円）が必要です。

※2027年度前期分納入時に、幸楽会（同窓会）終身会費（金額未定、2026年度：25,000円）が必要です。

※毎年度、後援会会費（金額未定、2026年度 年額：12,000円）と、学生自治会費（金額未定、2026年度 年額：3,300円）が必要です。前期分、後期分の納入時に、それぞれの半額ずつを納入してください。

※上記の金額に消費税は課されません。

※やむを得ない事情で期日までに授業料等を納入できない場合、「授業料等納付延期願」を提出し、納入期日を延期できる制度があります。

納入期限

入学手続 納入金	総合型選抜	2026年11月20日（金）	授業料 施設費	2027年度 前期分（半額を納入）	2027年4月30日（金）
	学校推薦型選抜	2026年12月22日（火）		2027年度 後期分（半額を納入）	2027年9月30日（木）
	一般選抜	2027年3月2日（火）		次年度以降の学費納入期限は年度当初に発表	
	後期総合型選抜	2027年3月23日（火）			

学費提携ローン

本学では、学生の一時的な経済負担を軽減させるため、下記信販会社と提携して、入学金や授業料および教材費等を対象とした学費ローンの案内を行っています。原則保証人不要で、審査は1日以内と短いものや、返済方法も親子リレー方式やステップアップ方式等の利用しやすい商品が多数あります。詳細は、本学Webサイトをご覧ください。直接提携信販会社にお問い合わせください。

【提携信販会社】 株式会社オリエントコーポレーション（TEL：0120-517-325）
株式会社ジャックス（TEL：0120-338-817）
滋賀銀行（TEL：0120-889-201）

Ⅲ 奨学金（本学独自制度）

本学には、成績が優秀でありながら経済的理由で修学が難しい学生を支援する大阪音楽大学奨学事業財団の奨学金（貸与制）があります。

貸与制	大阪音楽大学奨学事業財団奨学金
貸与年額／期間	無利子：540,000円(月額45,000円)・720,000円(月額60,000円)より選択／1年間(継続可)
募集時期／人数	4月上旬／若干名
対象	人物・学業ともに優れているが、経済的事情により修学が困難な者

その他、入学後、学業成績が優秀なものに対し、より積極的な勉学を支援し、優秀な人材育成に資することを目的とした本学独自の奨学制度（給付制）もあります。対象は大学2～4年次・短大2年次です。詳細は本学Webサイトをご確認ください。

入学者選抜時に適用判定する「授業料減免制度」および「給付奨学金」については、P.8を参照してください。

Ⅲ 奨学金（日本学生支援機構）

学外奨学金の代表的なものの1つに、経済的理由で修学が難しい学生を対象に支援する日本学生支援機構奨学金（貸与型）があります。

この奨学金に関する相談等は学務事務部門 学生生活担当（06-6334-2135）へお問い合わせください。

貸与制		日本学生支援機構 奨学金(貸与型)	
貸与月額 ・ 対象	第一種奨学金 (無利子)	大阪音楽大学	《自宅通学者》 20,000円/30,000円/40,000円/54,000円 より選択
			《自宅外通学者》 20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/64,000円 より選択
		大阪音楽大学 短期大学部	《自宅通学者》 20,000円/30,000円/40,000円/53,000円 より選択
			《自宅外通学者》 20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/60,000円 より選択
	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学に困難がある者		
	第二種奨学金 (利子が付くタイプ)	大学・短大 共通	20,000円～ 120,000円(1万円単位で設定)
第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者			
募集時期		4月上旬(在学採用出願の場合、4月初旬開催予定の奨学金説明会への出席が必要)	

※日本学生支援機構の奨学金（貸与型）制度には、入学後に申し込む在学採用（上記）と予約採用があります。予約採用とは、事前に入学後の奨学金を予約するもので、入学者選抜と並行して準備できる制度です。予約採用の詳細については、在学する高等学校に照会してください。

※日本学生支援機構公式Webサイト <https://www.jasso.go.jp/>

※奨学金は、毎月10日頃に1ヶ月分の振り込みがあります。本学の授業料等は前期・後期の二期分納であるため、奨学金の充実に際しては、奨学金の振込日と授業料等納入期日（P.21「学費」の項を参照）をご確認の上、計画を立ててください。

❖ 国の修学支援新制度

一定年収以下の世帯および多子世帯の学生に対し、①授業料・入学金の免除または減額（授業料等減免）、②給付型奨学金の支援を行う制度です。支援を受けることができる金額は、世帯の収入、大学・短大、通学形態（自宅・自宅外）によって異なります。詳細は下記の公式Webサイトをご確認ください。

文部科学省

「高等教育の修学支援新制度」

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



日本学生支援機構

「奨学金の制度（給付型）」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



Ⅲ 受験上の注意事項

- ・試験期間中は大学内に入試案内所を設けています。受験上不明な点はお問い合わせください。
- ・次の①または②に該当する場合は失格となります。
 - ① 「小論文」「楽典」「国語」「英語」、音楽クリエイターの筆記試験で集合時刻から20分以上遅刻した場合。
また、試験開始後30分以内に退場した場合。
 - ② ①以外の試験で、指定した集合時刻に遅刻した場合。
- ・入学者選抜の前後または試験中に、迷惑行為やきわめて不適切な言動があった場合には、失格となることがあります。
- ・交通事情、その他やむを得ない理由で遅刻した場合は、その理由を記載した証明書等を持参の上、入試案内所まで申し出て指示を受けてください。緊急の場合は入試センターへ電話連絡してください。
- ・服装は自由です。名札は外してください。
- ・受験票や時間割を忘れた場合は入試案内所まで必ず申し出てください。仮受験票、仮時間割を発行します。
- ・試験での演奏中、ベルが鳴ったら演奏をやめてください。
- ・詳細は時間割発送時にお知らせします。
- ・各選抜において必要な試験科目をひとつでも受験しなかった場合、当該選抜の他の科目は受験することができません。

Ⅲ 練習室の貸出

- ・試験期間中とその前日、練習室を無料で貸し出します。利用当日、練習室貸出窓口で申し込みをしてください。予約はできません。
- ・1回1時間（延長可）。練習希望者多数の場合は時間を短縮しますが、必ず練習はできます。利用時間等の詳細は時間割発送時にお知らせします。

Ⅲ 受験上および修学上(入学後)の配慮について

障がい等の理由で、受験上および修学上の配慮を希望する人は、大阪音楽大学Webサイトの「受験上及び修学上の配慮について」(二次元コード参照)をご確認いただき「受験上及び修学上の配慮申請書」をダウンロード、ご記入のうえ、各入学者選抜の出願期間開始日の1ヶ月前までに郵送でご提出ください。

申請書提出締切日を過ぎてからの申請は受付できない場合があります。



出願期間開始日の1ヶ月前までに提出いただきたい書類	・受験上及び修学上の配慮申請書 ・医師の診断書（配慮の必要性がわかるもの、出願予定日より3ヶ月以内に発行されたもの）
---------------------------	---

Ⅲ 学位・取得可能な資格・編入について

大学	・卒業者は学士（音楽）の学位を取得できます。 ・教職課程で定められた単位を修得すると、以下の教員免許状を取得できます。 中学校教諭一種免許状（音楽）* 高等学校教諭一種免許状（音楽）* ・神戸親和大学または星槎大学との提携により、所定の要件を満たすことで小学校教諭一種免許状の取得も可能です。 星槎大学との提携により、所定の要件を満たすことで特別支援学校教諭一種免許状の取得も可能です。 ・3年次編入入学者選抜を実施しています。詳細は入試センターへお問い合わせください。
短大	・卒業者は短期大学士（音楽）の学位を取得できます。 ・教職課程で定められた単位を修得すると、次の教員免許状を取得できます。 中学校教諭二種免許状（音楽）* ・大阪音楽大学短期大学部卒業見込で成績が優秀な者については、大阪音楽大学3年次への編入推薦入学者選抜、大阪音楽大学短期大学部専攻科への特別入学者選抜の制度があります。

※教員免許状取得には、教職課程の履修に加えて、ピアノ弾き歌い(中学校音楽科の教科書に掲載程度の楽曲)の技能が求められます。

※「子ども性暴力防止法」の施行に伴う教育実習について

「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」により、教員免許状取得のための教育実習等の前に、子ども性暴力防止法に基づく特定性犯罪前科の事実確認が行われる可能性があり、この手続きで当該前科が確認された学生は、教育実習等を行うことができないため、教員免許状の取得ができないこととなります。なお、実習を予定している学生には、同意書(犯罪事実確認に関する同意)や誓約書(特定性犯罪前科がないことについての誓約)の提出を求めることになりますので、予めご了承ください。

Ⅲ 課題曲楽譜の貸与

以下の専攻・コース、楽器等については、課題曲の楽譜を本学に請求してください。

本学Webサイト上の請求フォーム（下記二次元コードを読み取る）、E-mailで請求してください。

■管楽器 サクソフォーン（ソプラノ、テナー、バリトン）の専門課題①

■ジャズ（フルート、クラリネット、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン、ベース、ドラムス、ピアノ、ギター）

■ヴォーカルパフォーマンス ■音楽基礎科目の鍵盤楽器 電子オルガン

ヴォーカルパフォーマンス（P.60）は、推奨調（キー）の楽譜を送付します。

推奨調（キー）以外の楽譜が必要な場合は、入試センター（TEL：0120-414-015 / E-mail:info-nyushi@daion.ac.jp）までご相談ください。

楽譜の貸与申込はこちら

❖大阪音楽大学 Web サイトからの請求

トップページ→入学者選抜・オープンキャンパス→入試情報→大学・短大の入試→課題曲楽譜請求



楽譜請求

❖E-mailでの請求

①住所 ②氏名（フリガナ） ③在籍（卒業）学校名、学年 ④電話番号 および

「（〇〇専攻・コース、楽器等）課題曲楽譜請求」と記入し、以下にお送りください。

E-mail：info-nyushi@daion.ac.jp

Ⅲ 長期履修学生（短大のみ）

職業を有している等の事情により、短大における標準修業年限での卒業が困難な人のために、3年または4年にわたり計画的に教育課程を履修できる長期履修制度を設けています（音響照明コース、ミュージカル・コースを除く）。対象者は以下のいずれかに該当する人です。

① 入学時において有職者であって、修学時間に制約がある者。

② その他、本学が長期履修学生の必要があると認めた者。

この制度の適用を希望する人は、長期履修学生制度申請書および必要書類を入学者選抜の出願書類と共に提出してください。詳細については出願期間開始までに入試センターへお問い合わせください。

学生寮（女子のみ）

住居の遠近を問わず自宅からの通学が困難であり、本学が認めた人（女子のみ）が入寮できます。

寮 名	大阪音楽大学 豊南寮	所在地	大阪府豊中市豊南町東1-5-1
本学との距離	東へ約1,300m	入寮定員	全室防音仕様の個室147室(約4畳)
設備・管理体制	全室エアコン・ベッド・収納棚完備、 食堂(兼談話室。PCコーナー、自炊コーナー、コピー機、Free Wi-Fiあり)、ユニットバス・シャワー室、 練習室、自習室、洗濯室、洗面所、物干し場。アップライトピアノ持ち込み可。22時まで練習可。 寮職員2名、うち寮母1名は24時間常駐		
食事	朝・夕食(食事提供日数205日または230日)		
年限	大阪音楽大学、大阪音楽大学短期大学部の修業年限(下記【重要なお知らせ】参照)		
経費(2026年度)	入寮費：80,000円 寮費(年額)：420,000円～450,000円 食費(年額)：202,950円～227,700円(入寮者は全員納入)		

【重要なお知らせ】

学生寮（豊南寮）は、老朽化に伴い、2029年度末（2030年3月）をもって閉寮予定のため、2027年度入学者の入寮は2029年度末までの最長3年間となります。

なお、本学では（株）学生情報センターと連携し、学生マンション等の紹介支援を行っています。



学生情報センター

留学生入学者選抜

留学生入学者選抜を実施しています。入学者選抜に出願する前に、書類による入学資格審査で出願資格・要件を必ず確認しますので、詳細は入試センターへお問い合わせください（二次元コード参照）。



留学生
入学者選抜サイト

	第1次募集	第2次募集
入学資格審査 申込期日	2026年8月20日(木)まで	2026年11月13日(金)まで
【入学資格審査通過者のみ】 留学生入学者選抜 出願期間	2026年11月2日(月)～11日(水)	2027年1月7日(木)～14日(木)
【入学資格審査通過者のみ】 留学生入学者選抜	2026年11月29日(日)・30日(月)	2027年2月4日(木)～7日(日)
合格発表	2026年12月9日(水)	2027年2月15日(月)
入学手続	2026年12月22日(火)	2027年3月2日(火)
試験科目	日本語作文・日本語会話(面接) 学校推薦型選抜の専門課題・口頭試問	日本語作文・日本語会話(面接) 一般選抜の専門課題・口頭試問

2027 年度 課題集

専門課題

音楽クリエイター	27
ミュージックコミュニケーション	28
ミュージックビジネス	29
音響照明	31
声 楽	32
ピアノ	33
管楽器	35
弦楽器	45
打楽器	50
ギター・マンドリン	52
邦 楽	53
ジャズ	54
ポピュラーエンターテインメント	59
ミュージカル	65

音楽基礎科目・面接・小論文・国語・英語

ソルフェージュ／楽典／鍵盤楽器（大学のみ）	66
面接／小論文／国語／英語	67

専門課題 音楽クリエイター

音楽クリエイター

総合型選抜・学校推薦型選抜・ 一般選抜・後期総合型選抜 課題	次の①～③を受験すること。
① 筆記試験	音楽通論〔試験時間：1時間〕 音程や簡単な読譜法・音楽用語、調およびコードネームについての知識を問います。
② 実技試験	次の④または⑤のいずれかを選択すること。音楽ジャンルは問わない。 ④創作演奏：自編曲もしくは自作曲を、ピアノまたは電子オルガンで演奏してください。 ⑤作品提出：自編曲もしくは自作曲を、楽譜または録音物（CD-RもしくはUSBフラッシュメモリ）で提出してください。 〈創作演奏で電子オルガンを選択する場合〉 機種はYAMAHA ELS-02C、ELS-03Xです。他の機種を希望する場合は入試センターへご相談ください。 〈作品提出の場合〉 入学願書提出時に同封して提出してください。 楽譜の場合、楽譜と同じ大きさの表紙を付け、氏名は表紙にのみ記入してください。 提出いただいた作品は、返却できません。 ※総合型選抜・学校推薦型選抜に合格後、2027年2月実施「授業料減免制度および奨学金適用審査」（審査対象者はP.8参照）を受験する場合、事前審査や進学実技適性テストの際に提出した作品と同じ内容を提出しても構いません（コピー・複製可）。
③ 口頭試問	主に上記②実技試験の内容について質問する。個人別。

ミュージックコミュニケーション

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

次の①～③を受験すること。

① 課題提出

自分の住んでいる地域での音楽イベントを企画し、所定の企画書フォーマットに記入して提出してください。
企画書フォーマットは、右の二次元コードよりダウンロードしてください。
(企画書フォーマットの見本を下に掲載しています)



企画書は入学願書提出時に同封して提出してください。

※総合型選抜・学校推薦型選抜に合格後、2027年2月実施「授業料減免制度および奨学金適用審査」(審査対象者はP.8参照)を受験する場合、事前審査や進学実技適性テストの際に提出した企画書と同じ内容を提出しても構いません(コピー・複製可)。

② 自己表現

プレゼンテーション、作品の発表、パフォーマンス、演奏のうち1つ以上を用いて自分を表現してください。(3分以内)

会場に設置している、プロジェクタ、スクリーン、スピーカー、グランドピアノ、長机(折りたたみ式会議テーブル)、パイプ椅子を使用可。パソコン、スマートフォン、楽器、小物は持ち込み可。使用するものを入学願書にすべて記入してください。

・自分で運搬できるもののみ持ち込み可。 ・危険物の持ち込みは禁止。

③ 口頭試問

上記①と②の内容について質問する。個人別。

参考

2027年度ミュージックコミュニケーション専攻 指定の企画書フォーマット

■ A4サイズ 2枚

No.1

大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻 専門課題 指定フォーマット

企画書

自筆で記入してください。(A4×2枚)

氏名：

イベントの タイトル	
目的	
開催時期 時間帯	
開催場所	
イベントの 内容 (例)全体プロ グラム、出 演者、スタッ フ、会場の 様子などを 具体的に記 述してください	

No.2

氏名：

ターゲット層 (想定するお 客さんの年 齢層や人物 像)	
地域の特色 や課題を踏 まえた工夫	
企画の意義・ もたらされる 効果	

※補足資料(図表、写真、絵)がある場合は別紙を作成し企画書と一緒に提出ください。

専門課題 ミュージックビジネス

ミュージックビジネス

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

次の①～③を受験すること。

ストーリーと音楽 — 夢中になるきっかけを考える —

音楽に夢中になる「きっかけ」を企画します

MV（ミュージックビデオ）や、映画音楽がきっかけとなり、その音楽に夢中になることを、我々はしばしば経験します。そこで、条件に従い、ショートムービー用のストーリーと、そのストーリーに沿ったSpotifyのプレイリストを作り、どんな人が、なぜ、このプレイリストに興味をもつのか、プレゼンテーションを行います。

① 課題提出

指定のPowerPointフォーマット内の写真3枚を必ず使い、写真に沿った場面の説明をつなげて、ムービーのストーリーを考えます。写真・画像は、必要に応じてあと2枚まで追加可能です。最大計5枚まで写真を使ってストーリーを考えてください。

ただし、追加する写真・画像の条件は次のとおりです。

- ・著作権や肖像権がフリーのものであること（AIで生成しても良い）
- ・アーティスト写真など、権利者が存在するものは使用不可

写真・場面の順番は、このフォーマットから変更可能です。

〈例〉1枚目:ライブの様子 → 2枚目:部屋の中の男性 → 3枚目:街中の女性 など

また、自分で追加する写真・画像を、どの順番で加えても結構です。

〈例〉1枚目:ライブの様子 → 2枚目 追加 → 3枚目:街中の女性 → 4枚目 追加 → 5枚目:部屋の中の男性 など

プレイリストは、Spotifyを使って作成してください。

Spotifyは、無料アカウントでも、プレイリスト作成可能です。

- ・プレイリストを作成した後、「公開」の設定にしてください。
- ・提出前に、自分以外の人もURLから再生できることを確認してください。
- ・プレイリストの内容については、以下の条件に従って作成すること。

〈プレイリストの条件〉

- ・プレイリストに入れる楽曲は5曲（5曲未満、6曲以上は不可）
- ・必ず、すべて別のアーティストの楽曲であること
- ・必ず、最低1曲はインストゥルメンタルの楽曲にすること
- ・曲順について、プレゼンテーションの中で説明すること
- ・プレイリストのタイトルも設定すること

#（ハッシュタグ）を考えて説明してください。

プレイリストを拡散するための、#（ハッシュタグ）を3つ、考えてください。

そのうえで、下記の3点について説明してください。

- ・ハッシュタグをどのように使うのか
- ・このハッシュタグを用いることでどのような効果が見込めるか
- ・その効果が現れると考える根拠は何か



右ページへ続く

① 課題提出 (続き)	プレゼンテーション資料の作成と提出方法について 指定するPowerPointフォーマットで作り、フォーマットに記載されている必須項目をすべて埋めて、USBフラッシュメモリに収録して入学願書に同封してください。 指定の書式(Microsoft PowerPoint)は本学Webサイト(右二次元コード)からダウンロードしてください。 指定のPowerPointフォーマットをダウンロードできない場合は、入試センターへご相談ください。 https://www.daion.ac.jp/examination/request/musicbuiseness/ ・手書き不可。 ・表紙やその他のシートに、氏名を書かないでください。ただし、提出するデータのファイル名には、必ずアルファベットで氏名を付けてください。(例: Daion Syouko) ・シートの順番やデザインは、自分のプレゼン内容に合わせて変更しても結構です。 ・指定するPowerPointフォーマットの見本は下記に掲載しています。 収録したUSBフラッシュメモリは、入学願書に同封し、各入学者選抜の出願期間内に郵送してください。 ※提出されたUSBフラッシュメモリは返却できません。 ※提出後の差し替えや修正は一切できません。 ※出願締切日を過ぎたものは一切受付いたしません。
② プレゼンテーション	作成したプレイリストについて、「このプレイリストをどのような意図で作ったか」「どのような人、どのような場面で聞いてほしいか」など、あなたの考えを制限時間内でアピールして下さい。特に、下記2点については、必ず説明して下さい。 ・それぞれのテーマに沿って、どのような点を重視したか ・このプレイリストに表現されている自分らしさ その他のアピールポイントがあれば、盛り込んで下さい。 ・作成したストーリーを音楽で表現する上で、どのような点を重視したか ・このプレイリストに表現されている自分らしさ ・どのような人、どのような場面で聞いてほしいか など 注意事項 ・プレゼンテーションは、5分以上7分以内で行ってください。 ・5分未満は減点、7分を超えた場合はそこでプレゼンテーションを停止します。 ・大学で用意するパソコンを使用してください。プレゼンテーションに必要な資料は試験会場に持込可。
③ 口頭試問	プレゼンテーションの内容、これまでの経歴、将来のビジョン、本専攻への志望理由等について質問する。個人別。

参考

2027年度ミュージックビジネス専攻 指定のPowerPointフォーマット(見本)

以下は、指定フォーマットの一部です。上記の二次元コードよりダウンロードしてください。

ストーリーと音楽 — 夢中になるきっかけを考える — 大阪音楽大学 ミュージックビジネス専攻 2027年度入学者選抜 専門課題	場面説明 <table border="1"> <thead> <tr> <th>順番</th><th>写真</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td>ここに、場面の説明などを記入してください</td></tr> </tbody> </table>	順番	写真	説明			ここに、場面の説明などを記入してください	場面説明 <table border="1"> <thead> <tr> <th>順番</th><th>写真</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td>ここに、場面の説明などを記入してください</td></tr> </tbody> </table>	順番	写真	説明			ここに、場面の説明などを記入してください												
順番	写真	説明																								
		ここに、場面の説明などを記入してください																								
順番	写真	説明																								
		ここに、場面の説明などを記入してください																								
場面説明 <table border="1"> <thead> <tr> <th>順番</th><th>写真</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td>ここに、場面の説明などを記入してください</td></tr> </tbody> </table>	順番	写真	説明			ここに、場面の説明などを記入してください	場面説明 <table border="1"> <thead> <tr> <th>順番</th><th>写真</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td>必要な場合は、写真や画像を追加 追加しない場合は、このページは削除</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>ここに、場面の説明などを記入してください</td></tr> </tbody> </table>	順番	写真	説明			必要な場合は、写真や画像を追加 追加しない場合は、このページは削除			ここに、場面の説明などを記入してください	場面説明 <table border="1"> <thead> <tr> <th>順番</th><th>写真</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td>必要な場合は、写真や画像を追加 追加しない場合は、このページは削除</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>ここに、場面の説明などを記入してください</td></tr> </tbody> </table>	順番	写真	説明			必要な場合は、写真や画像を追加 追加しない場合は、このページは削除			ここに、場面の説明などを記入してください
順番	写真	説明																								
		ここに、場面の説明などを記入してください																								
順番	写真	説明																								
		必要な場合は、写真や画像を追加 追加しない場合は、このページは削除																								
		ここに、場面の説明などを記入してください																								
順番	写真	説明																								
		必要な場合は、写真や画像を追加 追加しない場合は、このページは削除																								
		ここに、場面の説明などを記入してください																								

専門課題 音響照明

音響照明

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜

次の①と②を受験すること。

① 課題提出

印象に残っているコンサートや舞台について、600字～800字以内でレポートを作成し提出すること。
ただし、レポート内容には音響と照明について必ず触れること。

レポート作成と提出方法について

Microsoft Wordで作り、各入学者選抜の出願締切日までに**メールに添付**して送信してください。

- ・600字～800字以内でレポートを作成すること(氏名・コンサート等のタイトル・レポートの表題・スペースは文字数に含まない)。
- ・レポートの表題は、各自で決めること。
- ・レポートするコンサートや舞台については、実際に行ったことのあるものか、映像や配信で観たものか、どちらでも構わない。
- ・絵や写真の挿入や添付は不可。
- ・文書作成ソフトは、Microsoft Wordを使うこと。
- ・手書き不可。
- ・横書きで、文字は黒色で記入すること。
- ・フォントは自由(ただし、読みにくい文字は避けること)。
- ・文字サイズは、10.5～14の間で作成すること。
- ・右記の(例)のように、以下を必ず記入すること。

1行目 氏名
3行目 コンサート等のタイトル
5行目 レポートの表題
7行目から レポートを書き始めてください

(例)

1行目	氏名
3行目	コンサート等の タイトル
5行目	レポートの表題
7行目～	レポート内容

〈レポートの提出方法について〉

- ・**メールに添付して各入学者選抜の出願期間内に以下のメールアドレスまで送信してください。**
- ・提出するデータには、ファイル名にも必ずアルファベットで氏名を付けてください。
(例：Daion Syouko) ただし、レポート内容には氏名を書かないでください(1行目の氏名を書く行を除く)。

メール送信先：info-nyushi@daion.ac.jp

件名：「大阪音楽大学短期大学部 ○○選抜 音響照明コース 課題レポート提出」

本文：「音響照明コース 課題／受験者氏名／電話番号」を必ず記載してください。

※提出後の差し替えや修正は一切できません。

※出願締切日を過ぎたものは一切受付いたしません。

② 口頭試問

課題①で提出したレポートの内容、これまでの経歴、将来のビジョン、本コースへの志望理由等について質問する。個人別。

声楽

[全入学者選抜共通] **暗譜**。伴奏あり：伴奏者は本学で準備します。伴奏合わせは行いません。

演奏するすべての曲のピアノ伴奏用楽譜を提出してください。 ページ下部の「楽譜提出について」を必ず確認してください。

総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ 課題曲1曲→自由曲1曲の順に原語で歌い、口頭試問を受験すること 口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ 課題曲1曲→自由曲1曲の順に原語で歌うこと
課題曲 1曲	①～⑮の中から1曲を選択。 ① 作曲者不詳 Nina ② G.Giordani Caro mio ben ※大阪音楽大学編「声楽名曲選集 イタリア編Ⅰ（音楽之友社版）」に準拠 ③ A.Cesti Intorno all'idol mio ④ F.Gasparini Lasciar d'amarti ⑤ F.Durante Vergin, tutto amor ⑥ G.Rossini La promessa ⑦ V.Bellini Per pietà, bell'idol mio ⑧ V.Bellini Vaga luna, che inargenti ⑨ S.Donaudy O del mio amato ben ⑩ F.P.Tosti Sogno ⑪ W.A.Mozart Das Veilchen ⑫ F.Schubert An die Musik ⑬ 瀧 廉太郎 荒城の月（1～4番の節のうち希望する二節を選択してください） ⑭ 成田 為三 浜辺の歌（1・2番） ⑮ 團 伊玖磨 花の街（1・2番）
自由曲 1曲	上記に記載の課題曲を除く。演奏時間は3分程度です。 カットについては下記「楽譜提出について」を参照してください。
後期総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ 自由曲2曲を歌い、口頭試問を受験すること 入学願書に記入した順に歌ってください。口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

楽譜提出について

課題曲と自由曲（後期総合型選抜は自由曲2曲）のピアノ伴奏用楽譜を必ず提出してください。

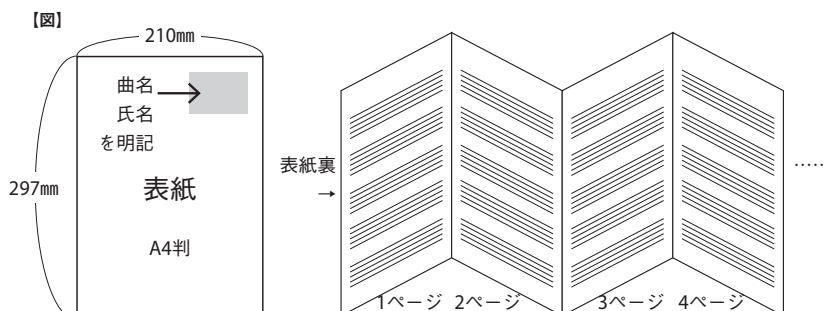
テンポ、プレス等の希望がある場合は楽譜に記入してください。

自由曲は、時間内に収めるための音楽的なカットを認めます。カット位置も書き込んでください。

2番までである3分以内の作品は、1番だけでなく2番まで演奏してください。

提出楽譜はそのまま伴奏に使用しますので、【図】の要領で提出してください。

楽譜は、整理の都合上、**1ページの大きさをA4サイズ（297mm×210mm）**に統一してください。
各ページが全開するよう横一連に綴じてください。**楽譜の表紙右上に曲名、氏名を明記してください。**
表紙が表（オモテ）になるように折りたんで提出してください。



専門課題 ピアノ

ピアノ

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(ピアノ・コース)のみを志願する者 ◆大学(ピアノ・コース)と短大を併願する者	①～③の いずれかを選択して 演奏し、口頭試問を 受験すること	①～③の いずれかを選択して 演奏	①～③の いずれかを選択して 演奏し、口頭試問を 受験すること
◆短大のみを志願する者	① ② ④ ⑤の いずれかを選択して 演奏し、口頭試問を 受験すること	① ② ④ ⑤の いずれかを選択して 演奏	① ② ④ ⑤の いずれかを選択して 演奏し、口頭試問を 受験すること
◆大学(演奏家特別コース)のみを志願する者 ◆大学(演奏家特別コース)と大学(ピアノ・コース)を 併願する者 ◆大学(演奏家特別コース)と大学(ピアノ・コース)と 短大を併願する者	⑥を演奏し、口頭試 問を受験すること	⑥を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

[全入学者選抜共通]演奏を途中でカットする場合があります。 〈暗譜〉〈反復省略〉

課題	課題内容
①	以下の曲 ①と②を演奏。演奏順は自由。
	① 次の曲の中から1曲を選択。第1楽章または終楽章を演奏。 L.v.Beethoven：ピアノソナタ No.1 (ヘ短調 op.2-1) ～ No.27 (ホ短調 op.90) ・ No.8「悲愴」の第1楽章、No.14「月光」の第1楽章、No.19 (op.49-1)、No.20 (op.49-2)は除きます。 ・ No.13 終楽章は Allegro vivace から演奏してください。
	② F.Chopin：練習曲 op.10、op.25 または M.Moszkowski：15の練習曲 op.72 より1曲を選択。
②	F.Chopin：練習曲 op.10、op.25の中から2曲を選択。演奏順は自由。
③	ロマン派(1797年生まれの作曲家)以降の作品の中から演奏時間4分以上12分以内の楽曲を選択。 ・ F.Chopinの練習曲は除く。なお、同一作曲家による同一作品番号(同一曲集)からの複数曲選択は可とする。
④	次の曲の中から1曲を選択。第1楽章または終楽章を演奏。 L.v.Beethoven：ピアノソナタ No.1 (ヘ短調 op.2-1) ～ No.27 (ホ短調 op.90) ・ No.8「悲愴」の第1楽章、No.14「月光」の第1楽章、No.19 (op.49-1)、No.20 (op.49-2)は除きます。 ・ No.13 終楽章は Allegro vivace から演奏してください。
⑤	演奏時間3分以上12分以内の自由曲を選択。 ・ F.Chopinの練習曲、およびL.v.Beethovenのソナタは除く。なお、同一作曲家による同一作品番号(同一曲集)からの複数曲選択は可とする。

ピアノ演奏家特別コース

課題	課題内容
⑥	〈ピアノ演奏家特別コース課題〉 以下の曲目で20分程度のプログラムを作ってください。 ①～④のうち、①②③は任意の順で演奏し、最後に④を演奏してください。〈暗譜〉〈反復省略〉 演奏を途中でカットする場合があります。 ⑤自由曲の曲目を、入学願書の該当欄に記入してください。
	① J.S.Bach：平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より任意のプレリュードとフーガ または以下の作曲家の練習曲から1曲を選択 ・ F.Chopin：op.10 または op.25 ・ C.Debussy ・ A.Scriabin：op.8 または op.42 または op.65 ・ S.Rachmaninoff：op.33 または op.39
	② F.Chopin：練習曲 op.10 または op.25 より1曲を選択 ・上記①と作品が重複しないこと。
	③ L.v.Beethoven：任意のピアノソナタの第1楽章
	④ 自由曲：ロマン派（1797年生まれ作曲家）以降の作品の中より選択。 複数曲の場合は、一人の作曲家の同一作品番号（同一曲集）から選択する。 F.Chopin の練習曲は除く。

※入学後は、大学「ピアノ・コース」の1年次の実技試験成績優秀者に対し、オーディションにより「ピアノ・コース」から「ピアノ演奏家特別コース」へコース変更できる制度を設けています。

※「ピアノ演奏家特別コース」では、1年次、2年次の成績により、「ピアノ・コース」へのコース変更が生じることがあります。

専門課題 管楽器

管楽器〔フルート〕

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①～③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	①～③のいずれかを選択して演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	①～④のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	①～④のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	⑤を演奏し、口頭試問を受験すること	⑤を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
① C.Stamitz Concerto in G major より 第1楽章 (カデンツァを含む) (International Music版)
② W.A.Mozart Konzert Nr.1 G-dur より 第1楽章 (カデンツァを除く)
③ W.A.Mozart Konzert Nr.2 D-dur より 第1楽章 (カデンツァを除く)
④ G.Gariboldi 20 Etudes Chantantes op.88より No.1 ④はピッコロでも受験できます。

⑤ 管楽器演奏家特別コース (フルート)課題 〈Aは暗譜／B・Cは暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
次のA～Cを演奏すること。B・Cの曲目を入学願書の該当欄に記入してください。
A 音階 全調から当日指定。(短調は和声的短音階、旋律的短音階) 下記の譜例参照。暗譜でスラーを付けて演奏すること。 (例) 
B E.Köhler 12 Medium Difficult Exercises 作品33 第Ⅱ巻の中から任意の1曲 C 以下の5曲よりいずれか1曲を選択 (楽譜の出版社指定はありません) W.A.Mozart Konzert Nr.1 G-dur より 第1楽章 (カデンツァを除く) W.A.Mozart Konzert Nr.2 D-dur より 第1楽章 (カデンツァを除く) J.Ibert Concerto 第3楽章 C.Reinecke Konzert 第1楽章 C.Nielsen Konzert 第1楽章

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 専門課題

管楽器 [オーボエ]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	① ②のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① J.Haydn	Konzert C-dur より 第1楽章(カデンツァを除く) (Breitkopf & Härtel版)
② L.Wiedemann	45 Etüden より No.9 (Breitkopf & Härtel版)

③ 管楽器演奏家特別コース (オーボエ)課題 (Aは暗譜/ Bは暗譜の必要はありません)〈無伴奏で演奏してください〉	
次のA～Cを演奏すること。Bの曲目を入学願書の該当欄に記入してください。	
A 音階 全調から当日指定。(短調は和声的短音階、旋律的短音階) 調によっては1オクターブでも構わない。 下記の譜例参照。暗譜でスラーを付けて演奏すること。 (例) 	
B	W.Ferling 48 Études op.31 の中から任意の1曲 (Gerard Billaudot版)
C	J.Haydn Konzert C-dur より 第1楽章(カデンツァを含む) (Breitkopf & Härtel版)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 管楽器

管楽器 [クラリネット]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①～③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	①～③のいずれかを選択して演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	①～④のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	①～④のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	⑤を演奏し、口頭試問を受験すること	⑤を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

〈暗譜の必要はありません〉〈楽譜の出版社指定はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① C.M.v.Weber	Konzertino Es-dur op.26
② C.Stamitz	Konzert Nr.3 B-dur 第1楽章
③ F.Krommer	Konzert Es-dur op.36 第1楽章
④ C.Rose	32 Etudes より No.1 と No.9 E ^b クラリネット、アルト・クラリネットでも受験できます。

⑤ 管楽器演奏家特別コース (クラリネット) 課題 〈Aは暗譜／B・Cは暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
次のA～Cを演奏すること。Cの曲目を入学願書の該当欄に記入してください。	
A 音階と分散和音 下記の音階と分散和音を、それぞれスラーとスタッカートで暗譜で演奏すること。 音階  分散和音 	
B	C.Rose 32 Etudes より No.15 と No.16 (Alphonse Leduc版)
C	以下の2曲よりいずれか1曲を選択 (出版社指定なし)
	C.M.v.Weber Konzertino Es-dur op.26
	C.M.v.Weber Konzert f-moll op.73 第1楽章 (ベールマンカデンツ含む)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 専門課題

管楽器 [バスクラリネット]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学のみを志願する者 ◆大学と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問 を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい〉
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選 択して演奏し、口頭試 問を受験すること	① ②のいずれかを選 択して演奏	

バスクラリネットの演奏家特別コースはありません。

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

〈暗譜の必要はありません〉〈楽譜の出版社指定はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉

① J.Weissenborn (Adapted by W.E.Rhoads) Advanced Studies より No.11

② C.Rose 32 Etudes より No.1 と No.4

専門課題 管楽器

管楽器 [ファゴット]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	① ②のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

(暗譜の必要はありません)(無伴奏で演奏してください)(繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)			
① J.Weissenborn	Bassoon studies op.8	2 巻より 15 番 (11小節目の Andante から)	
② J.Weissenborn	Bassoon studies op.8	1 巻より studies based on scales の 4 番と 23 番	

③ 管楽器演奏家特別コース (ファゴット)課題		(Aは暗譜/Bは暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください)(繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
次のA～Cを演奏すること。Bの曲目を入学願書の該当欄に記入してください。		
A 音階 全調から当日指定。(短調は和声的短音階、旋律的短音階) 下記の譜例参照。暗譜でスラーを付けて演奏すること。 (例)		
		
B J.Weissenborn Bassoon studies op.8 2 巻より 1 番～ 15 番から任意の 2 曲		
C G.P.Telemann Sonate f-moll 第 1 楽章、第 2 楽章		(楽譜の出版社指定はありません)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 [サクソフォン]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	① ②のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	① ②のいずれかを選択して演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	①～③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	①～③のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	④を演奏し、口頭試問を受験すること	④を演奏	

演奏家特別コースはアルト・サクソフォンのみです。

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉

① ソプラノ・サクソフォン

J.S.Bach Partita in A Minor, BWV1013 (無伴奏フルートのためのパルティータ イ短調)より Allemande と Courante
(本学に請求した楽譜を使用してください)〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

アルト・サクソフォン

A.Glazounov et A.Petiot Concerto 練習番号①から練習番号⑩の前まで (Leduc版)

テナー・サクソフォン / バリトン・サクソフォン

J.S.Bach Suiten für Violoncello solo No.1 G major, BWV1007 (無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調)
Allemande と Courante
(本学に請求した楽譜を使用してください)〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

② ソプラノ/アルト/テナー/バリトン・サクソフォン 共通

W.Ferling 48 Etudes pour tous les saxophones (サクソフォンのための48の練習曲)
No.1 ～ No.20 より 任意の奇数番号 1 曲と偶数番号 1 曲の 計 2 曲 (Leduc版)

③ ソプラノ/アルト/テナー/バリトン・サクソフォン 共通

A.Samie/M.Mule編 Vingt-Quatre Études Faciles (サミによるサクソフォンのための24のやさしい練習曲)より
No.10 と No.15 (Leduc版)

①の楽譜請求(アルト・サクソフォン以外)について ▶ P.24参照

①を選択し、ソプラノ、テナー、バリトン・サクソフォンで受験する場合は、大阪音楽大学編集版の楽譜を使用して演奏してください。楽譜は、本学Webサイトのフォーム(二次元コードを読み取る)、E-mailで入試センターへ請求してください。後日送付します。

【請求先】入試センター 〈E-mail〉 info-nyushi@daion.ac.jp

【記入事項】住所、氏名、学校名、学年、電話番号、曲名、楽器の種類(ソプラノ etc)『大阪音楽大学 サクソフォン課題曲①請求』



➡ ④演奏家特別コース課題はP.41へ

専門課題 管楽器

管楽器【サクソフォーン】（P.40の続き）

- ④ 管楽器演奏家特別コース（アルト・サクソフォーン）課題 〈Aは暗譜／B・Cは暗譜の必要はありません〉
〈無伴奏で演奏してください〉

次のA～Cを演奏すること。Bの曲目（2曲）を入学願書の該当欄に記入してください。

A 音階

全調から当日指定。（短調は和声的短音階のみ）

下記の譜例参照。暗譜でスラーを付けて演奏すること。

（例）



- B W.Ferling 48 Etudes pour tous les saxophones（サクソフォーンのための48の練習曲）
No.1 ～ No.40 より 任意の奇数番号1曲と偶数番号1曲の計2曲 （Leduc版）

- C A.Glazounov et A.Petiot Concerto 練習番号1から練習番号16の前まで （Leduc版）

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 専門課題

ホルン・トランペット

ホルン・トランペット共通	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	① ②のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

管楽器 [ホルン]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① W.A.Mozart	Konzert Nr.3 Es-dur K.447 より 第1楽章 5小節目から167小節目まで
② G.Kopprasch	60 Selected studies for French Horn より No.3 (C.Fischer版) in F で演奏してください。 (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
③ 管楽器演奏家特別コース (ホルン)課題 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉	
次の④⑤を演奏すること。	
④ G.Kopprasch	60 Selected Studies for French Horn より No.16、19、24、25、27、28の中から1曲を当日指定 (C.Fischer版)
⑤ W.A.Mozart	Konzert Nr.4 Es-dur K.495 より 第1楽章(カデンツァなし) (楽譜の出版社指定はありません)

管楽器 [トランペット]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① S.Hering	40 Progressive etudes より 26、27、28、30、32、35番の中から3曲を選択 (C.Fischer版)
② J.B.Arban	12の幻想曲とアリア より No.5 Variations on a Song "Vois-tu la neige qui brille" テーマと Variations I 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
③ 管楽器演奏家特別コース (トランペット)課題 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉	
次の④⑤を演奏すること。	
④ W.Wurm	40 Studies (International版) より No.15、20 と T.Charlier:36の超絶技巧練習曲 (Leduc版) より No.2、5の計4曲から、1曲を当日指定
⑤ T.Charlier	ソロ・ド・コンクール(演奏会用独奏曲) (Schott版)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 管楽器

トロンボーン・バストロンボーン

トロンボーン・バストロンボーン共通	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	① ②のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

管楽器 [トロンボーン]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
① B.Marcello Sonata in F major より 第1楽章と第4楽章 (International Music版) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
② J.Rochut Melodious Etudes for Trombone 第1巻より 3,4,5番の中から1曲を選択 (C.Fischer版)
③ 管楽器演奏家特別コース(トロンボーン)課題 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
次の④⑤を演奏すること。
④ G.Kopprasch 60 Etudes for Trombone より No.10,13,15～21,25,31,37,39,42の中から1曲を当日指定 (全音楽譜出版社)
⑤ F.David Konzertino 変ホ長調 op.4 第1楽章 練習番号㉔まで (Zimmermann版)

管楽器 [バストロンボーン]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
① T.Albinoni Sonate en Fa Majeur pour Trombone basse より 第1楽章と第4楽章 (Billaudot版) ・第4楽章は37小節目まで ・曲中のトリルは任意
② A.Ostrander Melodious Etudes for Bass Trombone より 4,5,8番の中から1曲を選択。(C.Fischer版)
③ 管楽器演奏家特別コース(バストロンボーン)課題 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
次の④⑤を演奏すること。
④ G.Kopprasch 60 Etudes for Trombone より No.11,13,17,20,21,22,26の中から1曲を当日指定 ・No.13,17,22はオクターブ下で演奏すること。(全音楽譜出版社)
⑤ F.David Konzertino 変ホ長調 op.4 第1楽章 練習番号㉔まで (Zimmermann版)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 専門課題

ユーフォニアム・チューバ

ユーフォニアム・チューバ共通	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	① ②のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

管楽器 [ユーフォニアム]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉

① J.B.Arban 12の幻想曲とアリア より No.5 Variations on a song “Vois-tu la neige qui brille”
〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

② J.Rochut Melodious Etudes for Trombone第1巻 より 3、4、5番の中から1曲を選択 (C.Fischer版)

③ 管楽器演奏家特別コース (ユーフォニアム)課題 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

次の④⑤を演奏すること。

④ J.B.Arban Fourteen Characteristic Studies より 第1番 (出版社の指定はありません)

⑤ P.V.de la Nux Solo de Concours pour Trombone et Piano (Leduc版)

※版については、上記または Concert Piece for Trombone or Baritone and Piano (Southern music company版)のどちらでも可

管楽器 [チューバ]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉

① G.Kopprasch 60 Selected studies for B^bTuba より 13番と15番 (R.King版)
〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

② M.Bordogni 43 Bel Canto Studies for Tuba より 1、2、3番の中から1曲を選択 (R.King版)

③ 管楽器演奏家特別コース (チューバ)課題 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

次の④⑤を演奏すること。

④ G.Kopprasch 60 Selected Studies より No.5、7～15の中から1曲を当日指定

⑤ W.S.Hartley Suite for Unaccompanied Tuba より 第1楽章、第2楽章、第4楽章 (Elkan-Vogel版)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 弦楽器

弦楽器 [ヴァイオリン]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	①と②を演奏し、口頭 試問を受験すること	①と②を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験する こと
◆短大のみを志願する者	②(カデンツァを除く) を演奏し、口頭試問を 受験すること	②(カデンツァを除く) を演奏	〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい〉
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

① C.Flesch : Scale System (Rise&Erler社または Carl Fischer社) No.5 : 全て (音階・アルペジオ・3度進行・半音階)	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し (リピート記号) はすべて省略して演奏してください〉 ・調性は任意 (ただし、すべて同一の調性であること)。 ・リズムおよびボウイングはハ長調に準じます。 [参考速度] ♩ = 70以上
② 任意の協奏曲より 第1楽章または終楽章	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し (リピート記号) はすべて省略して演奏してください〉 ・協奏曲の曲名を入学願書の該当欄に記入してください。 ・演奏を途中でカットする場合があります。 ・短大のみを志願する場合、カデンツァは除きます。

③ 弦楽器演奏家特別コース (ヴァイオリン) 課題 次の④⑤⑥を演奏すること。	④ C.Flesch : Scale System (Rise&Erler社または Carl Fischer社) No.5 : 全て (音階・アルペジオ・3度進行・半音階) No.6, 7, 8 : 最初の4小節のみとする	〈暗譜〉 ・調性は任意 (ただし、すべて同一の調性であること)。 ・リズムおよびボウイングはハ長調に準じますが、No.6, 7, 8は4分音符単位 (16分音符4個分) でスラーをかけてください。 ・[参考速度] No.5は ♩ = 80程度、No.6, 7, 8は ♩ = 60程度
〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し (リピート記号) はすべて省略して演奏してください〉	⑤ P.Rode : 24 Caprices for solo Violin op.22、 J.Dont : 24 Etudes and Caprices op.35、 N.Paganini : 24 Caprices op.1、 またはこれらと同等のエチュードやカプリースの中から任意の1曲 ⑥ ロマン派以降の代表的なヴァイオリン協奏曲 (E.Lalo : Symphonie Espagnole op.21 も含む) より 第1楽章または終楽章 (任意のカデンツァを含む)	〈暗譜の必要はありません〉 ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。 ・演奏を途中でカットする場合があります。

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

弦楽器 専門課題

弦楽器 [ヴィオラ]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	①と②を演奏し、口頭 試問を受験すること	①と②を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問*を受験する こと
◆短大のみを志願する者	②(カデンツァを除く) を演奏し、口頭試問を 受験すること	②(カデンツァを除く) を演奏	〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい〉
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問*を受験する こと	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

ヴァイオリンでも受験できます。その場合、課題は前ページのヴァイオリンの課題を演奏してください。

ただし、カデンツァは除きます。

受験する楽器(ヴィオラまたはヴァイオリン)を選択し、入学願書の該当欄に☑を付けてください。

①

C.Flesch : Scale System Viola版

(Rise&Erler社またはCarl Fischer社)

No.5: 全て(音階・アルペジオ・3度進行・半音階)

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

- ・調性は任意(ただし、すべて同一の調性であること)。
- ・リズムおよびボウイングはハ長調に準じます。
- [参考速度] ♩ = 70以上

②

任意の楽曲

ソナタの場合は第1・2楽章、協奏曲の場合は第1
楽章もしくは終楽章(任意のカデンツァを含む)
とする。G.Ph.テレマンの協奏曲の場合は、緩急
楽章を選択して演奏すること。

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

- ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。
- ・演奏を途中でカットする場合があります。
- ・短大のみを志願する場合、カデンツァは除きます。

③

弦楽器演奏家特別コース
(ヴィオラ)課題

次の①②③を演奏すること。

〈無伴奏で演奏してください〉
〈繰り返し(リピート記号)はす
べて省略して演奏してくださ
い〉

① C.Fresch : Scale System Viola版

(Rise&Erler社またはCarl Fischer社)

No.5: 全て(音階・アルペジオ・3度進行・半音階)
No.6,7,8: 最初の4小節のみとする

〈暗譜〉

- ・調性は任意(ただし、すべて同一の調性であること)。
- ・リズムおよびボウイングはハ長調に準じますが、No.6,7,8は4分音符単位(16分音符4個分)でスラーをかけてください。(運指の指定はありません)
- ・[参考速度] No.5は ♩ = 80程度、No.6,7,8は ♩ = 60程度

② B.Campagnoli: 41 Caprices op.22,
J.Palaschko: 20 Studies op.36,
またはこれらと同等のエチュードやカプリース
の中から任意の1曲

〈暗譜の必要はありません〉

- ・出版社は特に指定しません。
- ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。
- ・演奏を途中でカットする場合があります。

③ 任意のソナタ(第1・2楽章)、または協奏曲の
第1楽章もしくは終楽章(任意のカデンツァを含む)

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 弦楽器

弦楽器 [チェロ]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	①と②を演奏し、口頭 試問を受験すること	①と②を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい)
◆短大のみを志願する者	②(カデンツァを除く) を演奏し、口頭試問を受 験すること	②(カデンツァを除く) を演奏	
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

① J.Loeb: Gammes et arpèges より 3オクターブの音階 (Billaudot版)	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 ・調性は任意。 ・ボウイングは自由。 ・[参考速度] ♩ =60以上
② 任意のソナタ (第1・2楽章)、もしくは 協奏曲の第1楽章 (任意のカデンツァを含む)	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。 ・短大のみを志願する場合、カデンツァは除きます。

③ 弦楽器演奏家特別コース (チェロ)課題 次の①②③を演奏すること。 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はす べて省略して演奏してくださ い)	① J.Loeb: Gammes et arpèges より 4オクターブの音階、分散3度進行、アルペジオ 2オクターブの3度、6度、8度重音スケール (Billaudot版)	〈暗譜〉 ・調性は任意(ただし、すべて同一 の調性であること)。 ・ボウイングは自由。 ・[参考速度] 音階、分散3度進行は ♩ =80程度、 アルペジオ、重音は ♩ =60程度
	② J.L.Duport: 21 Exercises より任意の1曲	〈暗譜の必要はありません〉 ・出版社は特に指定しません。 ・曲名を入学願書の該当欄に記入し てください。 ・演奏を途中でカットする場合があ ります。
	③ 任意のソナタ(第1・2楽章)、または協奏曲の 第1楽章もしくは終楽章(任意のカデンツァを含む)	

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

弦楽器 専門課題

弦楽器 [コントラバス]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	①と②を演奏し、口頭 試問を受験すること	①と②を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい〉
◆短大のみを志願する者	②(カデンツァを除く) を演奏し、口頭試問を 受験すること	②(カデンツァを除く) を演奏	
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

本学の楽器を使用希望の場合は、入学願書の該当欄に☑を付けてください。

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

- ① 2オクターブの長音階(A-dur、B-dur、C-durのいずれか) ・リズム、運指、運弓および速度は自由。
② 任意のソナタ(第1・2楽章)、もしくは協奏曲の第1楽章 ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。

③ 弦楽器演奏家特別コース(コントラバス)課題 〈無伴奏で演奏してください〉〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

次の①～③を演奏すること。

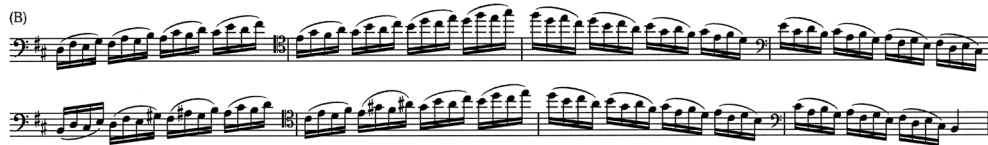
①

・譜例(A)～(D)に準じますが、調性は任意とします。運指、速度は自由。〈暗譜〉

音階(例)
(A)



(B)



(C)



(D)



② J.Hrabe : 86 Etudes より任意の2曲 〈暗譜の必要はありません〉

③ 任意のソナタ(第1・2楽章)、または協奏曲の第1楽章 〈暗譜の必要はありません〉

・②③ともに、出版社は特に指定しません。曲名を入学願書の該当欄に記入してください。

・演奏を途中でカットする場合があります。

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 弦楽器

弦楽器 [ハープ]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者 ◆短大のみを志願する者	〈暗譜の必要はありません〉〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること		
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	次の①②を演奏し、 口頭試問を受験すること ① E.Larivière : Exercices et etudes pour la harpe op.9より No.46 ② C.Saint-Saëns : Fantaisie pour Harpe op.95(楽譜に記載のカットあり) ①②ともに出版社は特に指定しません。	自由曲1曲を演奏 次の①②を演奏すること	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

- ・自由曲の曲名を入学願書の該当欄に記入してください(演奏家特別コースの曲名は記入不要)。
- ・本学の楽器を使用希望の場合は、入学願書の該当欄に☑を付けてください。
- ・演奏を途中でカットする場合があります。

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

打楽器

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(打楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(打楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問を受験すること	①を演奏	小太鼓、マリンバ、ティンパニの中から選択して自由曲1曲(独奏曲)を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	② ③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	② ③のいずれかを選択して演奏	
◆打楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆打楽器演奏家特別コースと大学(打楽器コース)を併願する者 ◆打楽器演奏家特別コースと大学(打楽器コース)と短大を併願する者	④を演奏し、口頭試問を受験すること	④を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

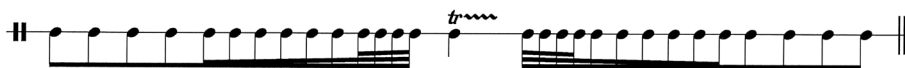
- ・ 本学の楽器を使用してください。ただし、打楽器演奏家特別コースを受験する場合、小太鼓は1台まで持ち込み可。持ち込む場合、入学願書の該当欄に☑してください。
- ・ 総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜で短大を志願し、③を選択した者は、受験する楽器を入学願書の該当欄に☑してください。
- ・ 後期総合型選抜の志願者は、受験する楽器(小太鼓、マリンバ、ティンパニの中から選択)を入学願書の該当欄に☑し、小太鼓の場合は立奏または座奏、マリンバの場合は必要音域を記入してください。
- ・ マリンバ(コオログ)、小太鼓(ソナー)、スタンド(立奏用、座奏用)、ティンパニ(アダムス)、小物台2台、ピアノ椅子は試験会場に設置しています。
- ・ スティック、マレットは各自持参してください。

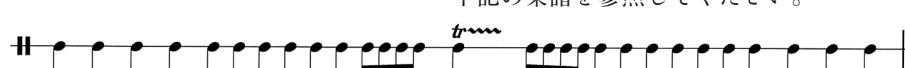


打楽器 課題①～④はP.51へ

専門課題 打楽器

打楽器 (P.50 の続き)

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① 「小太鼓」と 「マリンバ」 の両方を演奏	<u>小太鼓</u> 次の①と②を演奏。 ①基本打法(響線オフ) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ちより当日指定。 下記の楽譜を参照してください。  ② A.J.Cirone Portraits in rhythm - 50 studies for snare drum より 3番(響線オン) (Belwin Mills版) <u>マリンバ</u> G.H.Green Valse Brillante(Piu lentoの終わりまで) (出版社指定なし) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
② 「小太鼓」と 「マリンバ」 の両方を演奏	<u>小太鼓</u> A.J.Cirone Portraits in rhythm - 50 studies for snare drum より 3番(響線オン) (Belwin Mills版) <u>マリンバ</u> G.H.Green Valse Brillante(Piu lentoの終わりまで) (出版社指定なし) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
③ 「小太鼓」 「マリンバ」 「ティンパニ」の いずれかを選択 して演奏	<u>小太鼓</u> 次の①または②のいずれかを選択。 ① A.J.Cirone Portraits in rhythm - 50 studies for snare drum より 3番(響線オン) (Belwin Mills版) ② Modern School for Snare Drum p.12、p.13、p.44、p.45の中から1曲を選択。(Chappell版) <u>マリンバ</u> 次の①または②のいずれかを選択。 ① G.H.Green Valse Brillante(Piu lentoの終わりまで) (出版社指定なし) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 ② Modern School for Xylophone Marimba Vibraphone より p.28: Three Short MelodiesのⅢ. Allegro (Chappell版) <u>ティンパニ</u> S.Goodman 現代のティンパニ奏法より Exercise 52とExercise 69 (音楽之友社版)

共通課題および、①または②のいずれかを選択して演奏。〈無伴奏で演奏してください〉	
[共通課題] <u>小太鼓</u> 基本打法(響線オフ) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ちより当日指定。 下記の楽譜を参照してください。	
④ 打楽器演奏家 特別コース課題 「小太鼓」と 「マリンバ」 の両方を演奏	
	① 〈暗譜〉 <u>小太鼓</u> A.J.Cirone Portraits in rhythm -50 studies for snare drum より 3番(響線オン) (Belwin Mills版) <u>マリンバ</u> Gordon Stout Two Mexican Dance for Marimba より 2番(出版社指定なし) 〈繰り返しあり〉
	② 〈暗譜〉 <u>小太鼓</u> S.Fink Trommel Suite より Intrada, Toccata, Mista, Macia <u>マリンバ</u> G.H.Green Valse Brillante(Piu lentoの終わりまで) (出版社指定なし) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
	いずれかを選択

※大学「打楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「打楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

ギター・マンドリン 専門課題

ギター・マンドリン [クラシックギター]

総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ ①～④の中から作曲家2名を選択して各1曲を演奏し、口頭試問を受験すること
	口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。
学校推薦型選抜・一般選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ ①～④の中から作曲家2名を選択し、各1曲を演奏
後期総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ 自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること 〈暗譜の必要はありません〉
	口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

・楽器、足台は各自持参してください。

・曲目、楽譜等について不明な点がある場合は、入試センターに問い合わせてください。

〈暗譜の必要はありません〉	
① M.Carcassi	25の練習曲 op.60 (出版社指定なし)
② F.Sor	24の練習曲 op.35 (現代ギター社版) 初心者のための25の練習曲 op.60 (現代ギター社版) セゴビア編20の練習曲 No.1 ～ No.20 (出版社指定なし)
③ F.Tárrega	前奏曲 No.1 ～ No.7 (現代ギター社版)
④ H.Villa-Lobos	前奏曲 No.1 ～ No.5 (Max Eschig版) 練習曲 No.1 ～ No.12 (Max Eschig版)

ギター・マンドリン [マンドリン]

総合型選抜・後期総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ ①～③の中から作曲家2名を選択して各1曲を演奏し、口頭試問を受験すること
	口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。
学校推薦型選抜・一般選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ ①～③の中から作曲家2名を選択し、各1曲を演奏

・① ② ➡ 反復省略

・楽器、足台は各自持参してください。

・曲目、楽譜等について不明な点がある場合は、入試センターに問い合わせてください。

〈暗譜の必要はありません〉	
① Carlo Munier	ムニエル奏法によるマンドリン教則本より Serenata (p.84 , 85) Tempo di Menuetto (p.102 , 103) Tempo di Mazurka (p.108) から1曲を選択 (全音楽譜出版)
② Raffaele Calace	Diezi Danze から1曲を選択 (ドイツ・PAN社出版)
③ Marlo Strauss	Burlesken から1曲を選択 (ドイツ・フォクト社出版)

専門課題 邦楽

邦 楽

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	① ② ③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問を受験すること	④を演奏し、口頭試問を受験すること
学校推薦型選抜・一般選抜 課題	① ② ③のいずれかを選択して演奏	④を演奏
後期総合型選抜 課題	自由曲1曲(10分程度／古典、現代曲、歌あり、歌なしは問いません)を演奏し、口頭試問を受験すること	自由曲1曲(5～10分程度／古典、現代曲、歌あり、歌なしは問いません)を演奏し、口頭試問を受験すること

「箏」「三絃」「尺八」の中からいずれかを選択。

演奏する箇所は当日に指定します。

短大を志願する者(④自由曲を選択した者)は、入学願書の該当欄に曲目を記入してください。

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

〈演奏は正座にて行います〉〈楽譜の出版社指定はありません〉〈暗譜の必要はありません〉

箏	本学の楽器を使用してください。爪は各自持参してください。 ① 八橋検校 みだれ(壱越または双調) ② 吉沢検校 春の曲(本手) ③ 宮城道雄 さらし風手事(高音) ④ 自由曲(5～10分程度) 古典、現代曲、歌あり、歌なしは問いません。
三絃	楽器は本学で用意しますが、持参した楽器を使用することもできます。バチは各自持参してください。 ① 宮城道雄 唐砧 ② 菊岡検校 夕顔 ③ 宮城道雄 遠砧 ④ 自由曲(5～10分程度) 古典、現代曲、歌あり、歌なしは問いません。
尺八	楽器は各自持参してください。 ① 都山流本曲 朝風 ② 宮城道雄 都踊 ③ 吉沢検校 春の曲 ④ 自由曲(5～10分程度)

ジャズ〔フルート・クラリネット・サクソフォーン・トランペット・トロンボーン〕

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

サクソフォーン：ソプラノ、アルト、テナー、バリトン・サクソフォーンのいずれでも受験できます。

トランペット：コルネットでも受験できます。

トロンボーン：バストロンボーンでも受験できます。

上記以外の楽器については入試センターへ問い合わせてください。

本学が貸与する楽譜を使用して演奏してください。楽譜は必ず本学へ請求してください。(下記参照)

① 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①スケールとアルペジオ

②D.Gillespie A Night In Tunisia

・移調は認めません。

・[― 自由に [アドリブ可] ―]の部分は、楽譜どおり(多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

② 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①スケールとアルペジオ

②B.Strayhorn Take The “A” Train (A列車で行こう)

・移調は認めません。

・[― 自由に [アドリブ可] ―]の部分は、楽譜どおり(多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。

・ピアノ・トリオを含んだカルテットの編成で演奏してください。ピアノ、ベース、ドラムスの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶ P.24参照

楽譜は、本学Webサイト上のフォーム(二次元コードを読み取る)、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部(両方可)ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail: info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名(フリガナ)、学校名、学年、楽器名を明記してください。

サクソフォーンは、ソプラノ、アルト、テナー、バリトンのいずれかを明記してください。



専門課題 ジャズ

ジャズ [ベース]

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

ベースの種類は問いません。ウッドベースで受験し、本学の楽器の使用を希望する場合は、入学願書の該当欄に☑を付けてください。

エレクトリック・ベースのアンプは本学の機材を使用してください。

本学が貸与する楽譜を使用して演奏してください。楽譜は必ず本学へ請求してください。(下記参照)

① 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①スケール

②D.Gillespie A Night In Tunisia

・移調は認めません。

・[— 自由に [アドリブ可] —]の部分は、楽譜どおり(多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

② 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①スケール

②B.Strayhorn Take The "A" Train (A列車で行こう)

・移調は認めません。

・[— 自由に [アドリブ可] —]の部分は、楽譜どおり(多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。

・ピアノ・トリオの編成で演奏してください。ピアノ、ドラムスの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶ P.24参照

楽譜は、本学Webサイト上のフォーム(二次元コードを読み取る)、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部(両方可)ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail: info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名(フリガナ)、学校名、学年、楽器名を明記してください。



ジャズ [ドラムス]

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。
 本学の楽器を使用してください。スティックは各自持参してください。

本学が貸与する楽譜を使用して演奏してください。楽譜は必ず本学へ請求してください。(下記参照)

① 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①基本打法

②D.Gillespie A Night In Tunisia

② 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①基本打法

②B.Strayhorn Take The "A" Train (A列車で行こう)

・[アドリブ・ソロをしても構いません]の部分は、楽譜どおりの演奏か、アドリブ演奏をしてください。

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。

・ピアノ・トリオの編成で演奏してください。ピアノ、ベースの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶ P.24参照

楽譜は、本学Webサイト上のフォーム（二次元コードを読み取る）、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部（両方可）ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail : info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名（フリガナ）、学校名、学年、楽器名を明記してください。



専門課題 ジャズ

ジャズ [ピアノ]

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

本学が貸与する楽譜を使用して演奏してください。楽譜は必ず本学へ請求してください。(下記参照)

① 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①視奏(和音演奏) 当日指示するコード・ネームによる8小節程度のコード進行を演奏。ただし、テンポは自由。

②B.Powell Bouncin' With Bud

② 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①視奏(和音演奏) 当日指示する2～3のコード・ネームを演奏。

②B.Powell Hallucinations

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

- ・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。
- ・ピアノ・トリオの編成で演奏してください。ベース、ドラムスの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶ P.24参照

楽譜は、本学Webサイト上のフォーム(二次元コードを読み取る)、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部(両方可)ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail: info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名(フリガナ)、学校名、学年、楽器名を明記してください。



ジャズ [ギター]

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。
ギターの種類は問いません。アンプは本学の機材を使用してください。

本学が貸与する楽譜を使用して演奏してください。楽譜は必ず本学へ請求してください。(下記参照)

① 次の①と②を演奏。〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①スケールとアルペジオ

②D.Gillespie A Night In Tunisia

・移調は認めません。

・[— 自由に [アドリブ可] —]の部分は、楽譜どおり(多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

② 次の①と②を演奏。〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①スケールとアルペジオ

②B.Strayhorn Take The "A" Train (A列車で行こう)

・移調は認めません。

・[— 自由に [アドリブ可] —]の部分は、楽譜どおり(多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。

・ピアノ・トリオを含んだカルテットの編成で演奏してください。ピアノ、ベース、ドラムスの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶ P.24参照

楽譜は、本学Webサイト上のフォーム(二次元コードを読み取る)、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部(両方も可)ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail: info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名(フリガナ)、学校名、学年、楽器名を明記してください。



専門課題 ポピュラーエンターテインメント<シンガーソングライティング>

シンガーソングライティング

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 ➡ ①②を受験すること

① 実技試験	次の④または⑤のいずれかを選択すること。 ④ 自由曲演奏(5分以内) 自由曲1曲を暗譜で弾き語り※、または伴奏音源で歌唱。 伴奏音源については自作または既存のマイナスイオン音源(USB、スマートフォン音源等)とする。 自作曲、他作曲は問わない。 ※弾き語りについては、自作音源(または既存のマイナスイオン音源)を併用しても構いません。 ※音源を使用する場合、USBフラッシュメモリ、CD、スマートフォンに保存している音源等を試験当日に持参してください。必ず事前にPC等で再生確認をしておいてください。 ・ピアノ、ドラムス・パーカッション以外は各自楽器(PC、エフェクター含む)を持参してください。 ・ピアノ、ドラムス・パーカッション以外で本学の楽器を使用希望の場合は、願書受付期間の開始前に入試センターへお問い合わせください。 ⑤ 作品提出(自作曲に限る)(5分以内) 自作曲を録音または録画制作したものを、各選抜の出願期間内に提出すること。 映像の場合、全身が映っていることとする。 形式はwavまたはmp3の音楽データ、mp4またはmovの動画データとする。 提出方法は以下の3つから選択し、入学願書に記入すること。 【提出方法】 ① ファイル転送サービス(ギガファイル便等)またはYouTube限定公開でデータをアップロードし、アップロード先のURLを出願締切日までに下記アドレスへメールで送信。 ② 記憶媒体(USBフラッシュメモリ、CD-R、DVD-R)に収録し、入学願書に同封して出願期間内に提出。 ③ データをメールに添付して出願締切日までに下記アドレスへ送信。 【送信先メールアドレス】 info-nyushi@daion.ac.jp 件名:「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部 シンガーソングライティング作品提出」 本文:「シンガーソングライティング作品提出/受験者氏名/電話番号/提出方法①の場合はデータアップロード先URL」を必ず記載してください。 ・音楽データ、動画データの中で氏名、出身学校名などを名乗らないでください。 ・提出するデータのファイル名には、必ずアルファベットで受験者氏名を付けてください。(例: Daion Shouko) ※総合型選抜・学校推薦型選抜に合格後、2027年2月実施「授業料減免制度および奨学金適用審査」(審査対象者はP.8参照)を受験する場合、事前審査や進学実技適性テストの際に提出した作品と同じ内容を提出しても構いません(コピー・複製可)。
② 口頭試問	上記①実技試験の内容について質問する。個人別。 ④ 自由曲演奏を選択した場合は、自由曲についてを質問する。 ⑤ 作品提出を選択した場合は、作品について、制作過程についてを質問する。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)についての質問をする。

※大学 ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「ヴォーカルパフォーマンス・コース」または「ポピュラーインストゥルメント・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)

ポピュラーエンターテインメント<ヴォーカルパフォーマンス>

専門課題

ヴォーカルパフォーマンス

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜・学校推薦型選抜 一般選抜・後期総合型選抜 課題	①②③を受験すること	①と③を受験すること

マイクは使用しません。キー（調）は指定しません。暗譜で歌唱してください。

入学願書の調名欄に、受験するキー（調）を英語表記（C、E^bなど）で記入してください。

本学が貸与する楽譜を使用して演奏してください。楽譜は必ず本学へ請求してください。（下記参照）

〈伴奏あり：伴奏者は本学で準備します。伴奏合わせは行いません〉

① ①～⑫の中から1曲を選択し、歌うこと。

〈女性推奨〉

〈男性推奨〉

①	Carole King	So far away	D メジャー（ニ長調）	A メジャー（イ長調）
②	Carpenters	Yesterday once more	F メジャー（ハ長調）	C メジャー（ハ長調）
③	Carpenters	I need to be in love	A メジャー（イ長調）	D メジャー（ニ長調）
④	Boz Scaggs	We're all alone	A ^b メジャー（変イ長調）	F メジャー（ハ長調）
⑤	Mariah Carey	Hero	E メジャー（ホ長調）	G メジャー（ト長調）
⑥	AI	Story	C メジャー（ハ長調）	F メジャー（ハ長調）
⑦	宇多田ヒカル	First Love	G メジャー（ト長調）	C メジャー（ハ長調）
⑧	絢香	三日月	D メジャー（ニ長調）	A メジャー（イ長調）
⑨	一青窈	ハナミズキ	E メジャー（ホ長調）	B メジャー（ロ長調）
⑩	秦基博	ひまわりの約束	E ^b メジャー（変ホ長調）	B ^b メジャー（変ロ長調）
⑪	スピッツ	空も飛べるはず	F メジャー（ハ長調）	C メジャー（ハ長調）
⑫	MISIA	Everything	D ^b メジャー（変ニ長調）	G メジャー（ト長調）

楽譜の貸与、練習用伴奏音源について ▶ P.24参照

①～⑫の楽譜は、本学Webサイト上の『ヴォーカルパフォーマンス楽譜請求・練習用伴奏音源』のフォーム（二次元コードを読み取る）、E-mailで請求してください。

特にキー（調）の希望がない場合には、上記の推奨キー（調）の楽譜を送付します。

推奨キー（調）以外の楽譜が必要な場合は、下記入試センターまでご相談ください。

〈E-mailで申し込む場合〉

【請求先】入試センター E-mail : info-nyushi@daion.ac.jp

【記入事項】住所、氏名（フリガナ）、性別、学校名、学年、電話番号

『ヴォーカル課題曲楽譜請求』

また、楽曲ごとの伴奏音源を二次元コードのリンク先にて聴くことができます。ぜひ練習に役立ててください。



② 初見視唱 大学志願者のみ	〈暗譜の必要はありません〉 当日提示する課題曲(8小節程度)を、約1分の予見後、マイナスイオン音源に合わせて階名で歌唱すること。
③ 口頭試問	上記①の歌唱経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)についての質問をする。

※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティング・コース」または「ポピュラーインストゥルメント・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)

2027年度課題集

専門課題 ポピュラーエンターテインメント<ポピュラーインストゥルメント>

ポピュラーインストゥルメント [ギター・ベース]

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 ➡ ①～③を受験すること

ギターの種類は問いません。ベースはエレクトリック・ベースを使用してください。
楽器、エフェクターは各自持参してください。アンプは本学の機材を使用してください。

① 基本奏法	〈暗譜の必要はありません〉 「基本奏法Ex.1～5」の楽譜は、本学Webサイト『ポピュラーインストゥルメント基本奏法・伴奏音源・模範演奏』(二次元コード参照)にて公開しているものを、ダウンロードして使用してください。試験では伴奏音源(二次元コード参照)に合わせて演奏してください。試験の際の音源は本学で用意します。
② 自由曲1曲	〈暗譜の必要はありません〉 曲目を入学願書の該当欄に記入し、自由曲の伴奏音源(原曲のCD、USBフラッシュメモリ等)を試験当日に持参してください。
③ 口頭試問	上記②の演奏経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)について質問する。



基本奏法(ギター) Ex.1～5 見本

・各課題は全て2小節カウントで始まる。

EX-1 ♩=72



EX-2 ♩=66



EX-3 ♩=96 ・パワーコードはバームミュートで演奏してください



Ex.4, Ex.5 (二次元コード参照)

基本奏法(ベース) Ex.1～5 見本

各課題は全て2小節カウントで始まる。

EX-1



EX-2



EX-3



EX-4



EX-5



基本奏法
楽譜・音源ダウンロード

※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティングコース」または「ヴォーカルパフォーマンスコース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)

ポピュラーエンターテインメント<ポピュラーインストゥルメント>

専門課題

ポピュラーインストゥルメント [ピアノ・キーボード]

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 → ①～③を受験すること

本学でアコースティック・ピアノ、キーボードを用意します。キーボードは本学で設定した音色で演奏してください。
受験する楽器を選択し、入学願書の該当欄に☑してください。

① 基本奏法	〈暗譜の必要はありません〉 「基本奏法Ex.1～5」の楽譜は、本学Webサイト『ポピュラーインストゥルメント基本奏法・伴奏音源・模範演奏』(二次元コード参照)にて公開しているものを、ダウンロードして使用してください。 試験では伴奏音源(二次元コード参照)に合わせて演奏してください。 試験の際の音源は本学で用意します。	
② 自由曲1曲	〈暗譜の必要はありません〉 曲目を入学願書の該当欄に記入し、自由曲の伴奏音源(原曲のCD、USBフラッシュメモリ等)を試験当日に持参してください。	
③ 口頭試問	上記②の演奏経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)について質問する。	

基本奏法(ピアノ・キーボード) Ex.1～5 見本

① ♩ = 80 C / G/B Am / G F C/E Dm7 F/G G

② ♩ = 94 Dm7 G9 CM7 A7

③ ♩ = 96 C Dm7 F Am

④ ♩ = 116 Cm9 C13 FM9

⑤ ♩ = 92 Bm7 E7 A7 D7

※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティング・コース」または「ヴォーカルパフォーマンス・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)



基本奏法
楽譜・音源ダウンロード

専門課題 ポピュラーエンターテインメント<ポピュラーインストゥルメント>

ポピュラーインストゥルメント [ドラムス・パーカッション]

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 ➡ ①～③を受験すること

本学の楽器を使用してください。スティックは各自持参してください。

① 基本打法	〈暗譜の必要はありません〉 「基本打法Ex.1～5」の楽譜は、本学Webサイト『ポピュラーインストゥルメント基本奏法・伴奏音源・模範演奏』(二次元コード参照)にて公開しているものを、ダウンロードして使用してください。試験では伴奏音源(二次元コード参照)に合わせて演奏してください。試験の際の音源は本学で用意します。
② 自由曲1曲	〈暗譜の必要はありません〉 曲目を入学願書の該当欄に記入し、自由曲の伴奏音源(原曲のCD、USBフラッシュメモリ等)を試験当日に持参してください。
③ 口頭試問	上記②の演奏経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)についての質問をする。



基本打法(ドラムス・パーカッション) Ex.1～5 見本

EX-1 7ストロークロール・フラム&シングルパラディドル



EX-2 16分アクセント・スティックコントロール



EX-3 8 beat



EX-4 シャッフルbeat



EX-5 16beat



基本打法
楽譜・音源ダウンロード

※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティング・コース」または「ヴォーカルパフォーマンス・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)

ポピュラーエンターテインメント<ポピュラーインストゥルメント>

専門課題

ポピュラーインストゥルメント [フルート・サクソフォン]

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 ➡ ①~③を受験すること

サクソフォンはアルト・サクソフォン、テナー・サクソフォンのいずれかを選択してください。

① 基本奏法	〈暗譜の必要はありません〉 「基本奏法Ex.1～5」の楽譜は、本学Webサイト『ポピュラーインストゥルメント基本奏法・伴奏音源・模範演奏』(二次元コード参照)にて公開しているものを、ダウンロードして使用してください。試験では伴奏音源(二次元コード参照)に合わせて演奏してください。試験の際の音源は本学で用意します。	
② 自由曲1曲	〈暗譜の必要はありません〉 曲目を入学願書の該当欄に記入し、自由曲の伴奏音源(原曲のCD、USBフラッシュメモリ等)を試験当日に持参してください。	
③ 口頭試問	上記②の演奏経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)についての質問をする。	

基本奏法(フルート) Ex.1～5 見本

Ex.1
♩=96

Ex.2
♩=120

Ex.3
♩=64

Ex.4
♩=128

Ex.5
♩=56

基本奏法(サクソフォン〈アルト・テナー〉) Ex.1～5 見本

Ex.1
♩=96

Ex.2
♩=120

Ex.3
♩=64

Ex.4
♩=128

Ex.5
♩=56

※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティング・コース」または「ヴォーカルパフォーマンス・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)



基本奏法
楽譜・音源ダウンロード

専門課題 ミュージカル

ミュージカル

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

次の①②③④を受験すること

① ヴォーカル課題

- ① 事前に指定する16小節程度の旋律(右の二次元コード参照)を、音名・階名、または母音(語頭にMやLなどの子音も可)で歌唱すること。
- ② ミュージカル作品より任意の1曲を選択し、暗譜で歌唱すること。
日本語・原語のどちらでも可。音源使用不可。
伴奏あり。伴奏者は本学で準備します。伴奏合わせは行いません。
入学願書の該当欄にミュージカル作品名、作曲者名、曲名を記入してください。

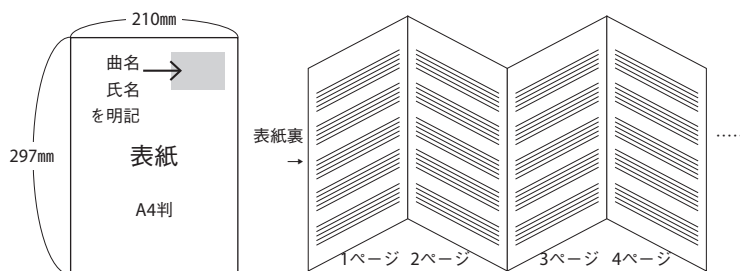
ヴォーカル
事前課題

楽譜の提出について

必ずピアノ伴奏用楽譜(試験で歌う歌詞が入っているもの)を提出し、楽譜と同じ調で歌ってください。
提出楽譜はそのまま伴奏に使用しますので、図の要領で提出してください。
テンポ指定、プレス指定、カット箇所の希望がある場合は、楽譜に記入してください。

楽譜は、整理の都合上、1ページの大きさを
A4サイズ(210mm×297mm)に統一してく
ださい。各ページが全開するよう横一連に綴
じ、テープを留める場合は後ろのみ留めてく
ださい。

楽譜の表紙右上に曲名、氏名を明記してく
ださい。表紙が表(オモテ)になるように折りた
たんで提出してください。



② 演技課題 ワークショップ形式(60分程度)

- ① 発声: 教員指導の下、受験者全員で行う。
- ② シーンテキスト: グループに分かれ、それぞれが登場人物を演じる。
台詞は暗記すること。
※課題となるシーンテキスト(登場人物2人程度)は、時間割発送と同時期に受験者へ送付します。

③ ダンス課題 ワークショップ形式(60分程度)

- ① 事前に提示する動画課題(右の二次元コード参照)を練習し、当日踊ること。
柔軟性、リズム感、筋力、ジャンプ力、基本的なステップなどを確認します。
- ② 当日提示する振付をレッスンした後、音楽に合わせて踊ること。
※体のラインが見えやすい服装・シューズを着用してください。
バレエやジャズダンス等の経験の有無は問いません。

ダンス
事前課題

④ 口頭試問

ヴォーカル、演技、ダンスのこれまでの経験、経歴、ミュージカル志望の理由等について質問する。個人別。

ソルフェージュ・楽典・鍵盤楽器（大学のみ）

試験科目の認定・免除についてはP.7を参照してください

【大学のみ】音楽基礎科目・ソルフェージュ

一般選抜	旋律聴音と新曲視唱の2つの試験を実施
------	--------------------

【旋律聴音】

試験は3課題。調性、拍子、小節数が示され、 $V_7 \rightarrow I$ の和音と主音が与えられる。

下記の回数をピアノで演奏する。

〔課題1〕 通奏1回 → 1～4小節を3回 → 通奏1回 → 5～8小節を3回 → 通奏1回

〔課題2・3〕 通奏1回 → 1～4小節を3回 → 1～8小節を1回 → 5～8小節を2回 → 5～12小節を1回 → 9～12小節を3回 → 通奏1回

【新曲視唱】

試験は3課題。予見時間は1課題につき30秒。 $V_7 \rightarrow I$ の和音と開始音が与えられる。

ド・レ・ミで歌うこと。唱法は移動ド、固定ドどちらでも可。移調が必要な人は試験の際に申し出ること。

【大学のみ】音楽基礎科目・楽典

一般選抜	試験時間：60分
------	----------

記譜法、楽語、音程、音階、移調、調、調関係、和音、調判定等に関する筆記試験。

バロック、古典派、ロマン派の作曲家や作品等、西洋音楽に関する基礎知識も出題。

【大学のみ】音楽基礎科目・鍵盤楽器

一般選抜	鍵盤楽器（ピアノまたは電子オルガン）の基礎的なテクニックの試験 出願の際に、ピアノまたは電子オルガンのいずれかを選択
------	---

ピアノ 次の「ソナチネ」または「ソナタ」の中から1曲選択し、第1楽章を演奏。
楽譜の版は指定しません。〈暗譜〉〈反復省略〉

〔ソナチネ〕 ◆Fr.Kuhlau：op.20 No.1 / No.2 / No.3, op.55 No.1 / No.2 / No.3
◆M.Clementi：op.36 No.1 / No.2 / No.3 / No.4 / No.5 / No.6
◆J.L.Dussek：op.20 No.1

〔ソナタ〕 ◆J.Haydn：Hob.XVI：35
◆W.A.Mozart：K.545
◆L.v.Beethoven：op.49 No.1 / No.2

電子オルガン ①～③の中から1曲を選択。〈暗譜〉

音色設定のためにUSBフラッシュメモリを使用すること。

電子オルガンの機種：YAMAHA ELS-02C、ELS-03X、Roland AT-800

その他の機種で受験希望の場合は、願書受付期間の開始前に入試センターへお問い合わせください。

- ① アイルランド民謡 森本 友紀 編曲 ロンドンデリーエアー
- ② カバレフスキー 土田 泰子 編曲 四つの Rond op.60 より トッカータ
- ③ ゴセック 森 宏 編曲 ガボット

楽譜の貸与について

電子オルガンの楽譜は、E-mailで入試センターへ請求してください。

【請求先】入試センター E-mail：info-nyushi@daion.ac.jp

【記入事項】住所、氏名（フリガナ）、学校名、学年、電話番号、曲名（何曲でも可）『大阪音楽大学 鍵盤楽器電子オルガン 課題曲楽譜請求』

面接・小論文・国語・英語

試験科目の認定・免除についてはP.7を参照してください

面接

総合型選抜 学校推薦型選抜 後期総合型選抜	面接時間：約10分 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
-----------------------------	--

2名の面接担当教員が、自己PRシートを基に個人面接を行います。
これまでの音楽経験、高等学校での学習の状況、入学後の学生生活(学業、音楽活動等)への抱負などについて尋ねます。
面接の最初に、自己PRシートに記した内容をふまえて口頭のみで3分以内の自己アピールをしてください。
パソコン等の電子機器や説明のための資料の持ち込みはできません。

一般選抜	面接時間：約5分 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
------	---

2名の面接担当教員が、自己PRシートを基に個人面接を行います。
これまでの音楽経験、高等学校での学習の状況、入学後の学生生活(学業、音楽活動等)への抱負などについて尋ねます。

小論文

総合型選抜 学校推薦型選抜 後期総合型選抜	試験時間：70分 指定字数：700字以上、800字以内 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
-----------------------------	---

設問の文章を読み、指定されたテーマに従って、あなたの意見とその理由を順序立てて述べてください。
日本語として正確で分かりやすい文章であることに注意し、指定字数の範囲で小論文を完成させてください。
下書き用にA4サイズの白紙を配付します。
昨年度の設問をP.69～70に掲載していますので参考にしてください。

国語

一般選抜	試験時間：60分 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
------	---

出題範囲：「現代の国語」「言語文化」(古文・漢文を除く)

英語

一般選抜	試験時間：60分 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
------	---

平易な英文(高等学校「英語コミュニケーションⅡ」程度)を辞書なしで読むことができる語彙・文法・読解および基礎的な作文力を問います。リスニングテストは行いません。

実用英語技能検定(英検)2級以上合格者について

実用英語技能検定(英検)において2級以上の検定に合格した人は、合格証明書^{*}の提出により英語の試験を免除します。

※デジタル証明書の場合、「カナ氏名」と「デジタル証明書共有キー」を出願締切日までに入試センターへメールで送信してください。

(P.7参照) E-Mail : info-nyushi@diaon.ac.jp 件名 : 「英検デジタル証明書」

大阪音楽大学Webサイトにて、入学者選抜の受験課題についてくわしいアドバイスを掲載しています。ぜひ参考に見てみてください。

大阪音楽大学Webサイト

HOME > 入学者選抜・オープンキャンパス > 受験対策する > 教員からの受験アドバイス
(2027年度入学者選抜)



過去問題集

過去問題 小論文

2026年度 総合型 小論文

■試験時間 70分

皆さんもご存じのように、世界の多くの国家には国歌があり、本学を含め、多くの教育機関には校歌があります。

これらの国歌・校歌のように、ある集団において共有される音楽が果たす役割について、その必要性の是非を含め、理由を挙げて七〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

2026年度 学校推薦型 小論文

■試験時間 70分

次の文章を読み、小学校1・2年生の通知表廃止の是非について、あなたの考えを理由とともに七〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

磯野家のカツオくんならば、大喜びだろう。あるいは野比のび太くんなら、どうだろう。ドラえもんもいるし、マイペースだから気にしないか。逆に、ちびまる子ちゃんなら、むむと怪訝な顔をするかもしれない▼小学1・2年生の通知表を廃止する、と岐阜県美濃市の教育委員会が明らかにした。「低学年の子には、もったのびのび育ってほしいとの声があった」。学習の成果は、保護者との懇談で伝えろという▼賛否両論あるだろう。5年前に廃止を決めた神奈川県（注）の小学校では「通知表をなくすと成績がわからなくなる」といった懸念の声が出たそうだが、何でも競争の社会である。そもそも絶対評価でなく「クラス内の順位」を知りたいという保護者や児童もいるらしい▼廃止の理由について、当時の校長、国分一哉さんは語っている。「通知表は子どもに序列をつくる」。公教育がそれでいいのだろうか、通知表をなくした分の時間で、教師は児童により多く向き合えないものだろうか、と▼評価をするのも、されるのも所詮、人間である。足が速いとか、漢字が得意とか、歌がうまいとか、いずれも素晴らしいことだが、あくまで物差しの一つに過ぎない。できる、できないばかりが問われる世は、息苦しい▼カツオならぬ我が身を思えば、小学生のころの記憶に通知表の光景はない。覚えているのは、悪さをして担任の先生に懇々と叱られたこと。不思議なことに、それはいまでも大切に、思い出のポケットに入っている。

朝日新聞「天声人語」(二〇二五年五月十三日朝刊)

著作権承諾番号
26-0419

2026 年度 後期総合型 小論文

■試験時間 70分

次の文章は「贋作」について述べたものです。「贋作」についてあなたの考えを理由とともに七〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

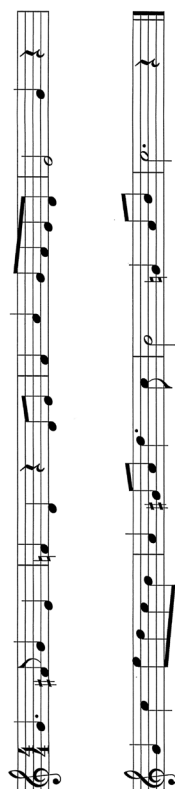
芸術作品の価値とは何だろうか。先日の記事を前に置きながら、そんなことを考えている。徳島県立近代美術館が、フランスの画家メッツァンジェの作品として所蔵している油彩画「自転車乗り」はニセモノだったと発表した▼鑑定書付きで買ったのが26年前。昨年になって、「伝説の贋作師」と呼ばれるベルトラッキ氏の作品では、と疑惑が浮上していた。スイスのアトリエを同僚が訪ねると、本人はあっさり認めた▼画風を装う相手になりきるために日記を調べたり、描いた絵を古く加工する装置を作ったり、相当な「努力家」らしい。「自転車乗り」は模写ではなく、メッツァンジェ風を狙ったものというから、その才能に驚く▼わが胸に手をあてれば、絵の鑑賞で、作品よりも前に画家の名前を確かめてしまうことがある。徳島でも、説明を読みながら「さすがに躍動感が違うね」などと眺めた方もいただろう。だが本来、芸術の価値とは作品そのものに備わっているはずだ。発覚の前後で、「自転車乗り」は何か変わったのか▼贋作は許されない。でも、かのミケランジェロも、青年時代に手を染めたことがある。大理石を彫った自作のキュービット像に細工をして、高値になる古代彫刻のように見せかけて売った。像はその後消失してしまった。いま見ることができれば、と世界が惜しむところだろう▼ベルトラッキ氏の作品については、見たいという声も多く、美術館が再公開を検討しているそうだ。いつか見に行こうか。

朝日新聞『天声人語』（二〇二五年三月二十九日朝刊）

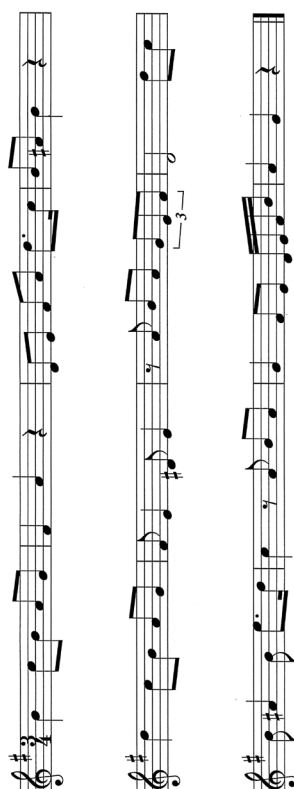
著作権承諾番号
26-0757

2026年度 一般 新曲視唱 課題

課題 1



課題 2

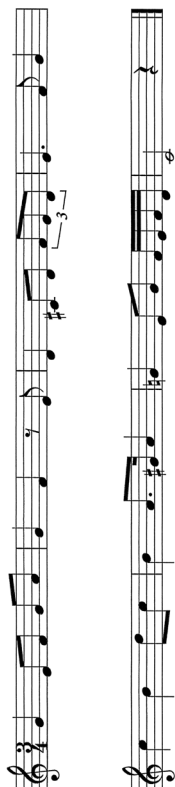


課題 3

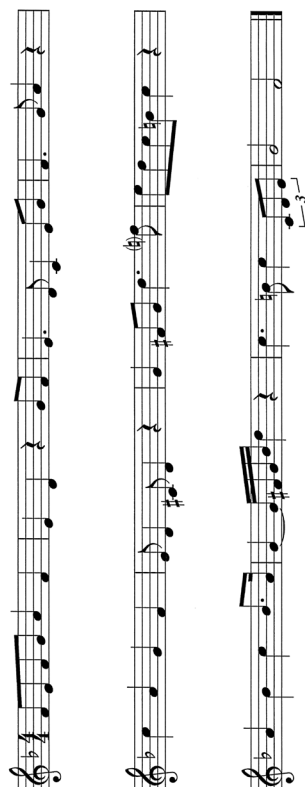


2026年度 一般 旋律聴音 課題

課題 1



課題 2



課題 3



【I】次の楽譜を見て、以下の問いに答えなさい。

J. Brahms, op. 99
4. Mov. Sonate Nr. 2
für Pianoforte und Violoncello

Allegro molto

Violoncello

Piano

Vc.

Pno.

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

(1) 次の文章の { } の中から正しいものを選び、その番号 (1・2・3) を記入しなさい。

- イ) この楽曲の冒頭のような始まり方を、
 { 1. 強起 2. 弱起 3. シンコペーション } という。

- ロ) ㊸で示された拍子は、
 { 1. 2拍子系の単純拍子 2. 4拍子系の単純拍子 3. 4拍子系の複合拍子 }
 である。
- ハ) ㊸で示された楽語の意味は、
 { 1. 急に 2. 少し 3. 常に }
 である。
- ニ) ㊸で示された音の異名同音は、cesesと、
 { 1. his 2. ais 3. aisis }
 である。
- ホ) ㊸で示された音の異名同音は、gesと、
 { 1. eis 2. eisis 3. fes }
 である。
- (2) ㊸・㊸・㊸・㊸・㊸で示された2音間の音程を答えなさい。
- (3) 第9～11小節の「-----」で示されたチェロのパートを、
 短3度低く調号を用いずに移調しなさい。

【II】次の文章の () 内にふさわしい語句を下欄から選び、その番号を記入しなさい。

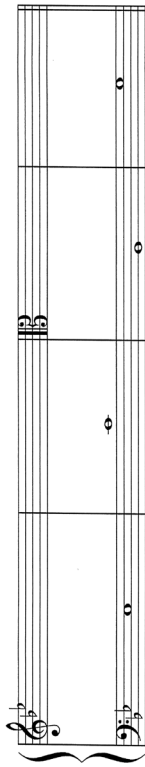
- 1) (ア) 時代の代表的な作曲家の1人であるモーツァルトは (イ) の息子として生まれ、35歳で (ウ) で亡くなった。短い生涯のなかで数多くの作品を残したが、オペラの分野では「 (エ) 」などを作曲し、交響曲の分野では「 (オ) 」の愛称で親しまれている作品を残した。
- 2) (カ) 時代のドイツ語のオペラの作曲家の1人であるウェーバーの代表的な作品に「 (キ) 」がある。その後に登場したワーグナーは、(ク) の伝説に多くの題材を求め、「 (ケ) 」などを作曲した。同時代のイタリア語のオペラの作曲家に (コ) がいる。

1. バロック	2. 古典派	3. ロマン派	4. 教会音楽家
5. 宮廷音楽家	6. トリスタンとイゾルダ	7. 魔弾の射手	8. 魔笛
9. 田園	10. ジュピター	11. 中世	12. ルネサンス
13. ヘンデル	14. ヴェルディ	15. パリ	16. ヴィーン

【Ⅲ】次の各音の上方、または下方に指示された音程をつくりなさい。
ただし、与えられた譜表上に記入すること。

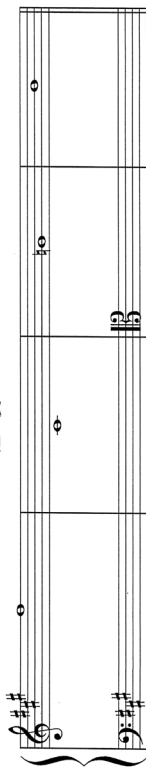
イ) 上方につくりなさい。

1. 完全4度 2. 長7度 3. 完全12度 4. 増3度



ロ) 下方につくりなさい。

1. 長6度 2. 1オクターヴと短6度 3. 短2度 4. 長10度



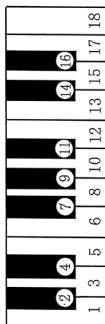
【Ⅳ】次に与えられた各音を、それぞれ指示された音階構成音とする調を調号と主音で示しなさい。
ただし、短調は旋律短音階上行形の構成音によるものとする。

1. を下中音 (VI) とする短調
2. を導音 (VII) とする短調
3. を中音 (III) とする長調

【Ⅴ】次の文章中の 内に該当する調名、または調関係を示す語を記入しなさい。

- 1) $\sim$ 長調 (F dur) の下属調は、 の平行調である。
- 2) ロ長調 (H dur) の属調の は、嬰ハ短調 (cis moll) の下属調である。
- 3) ハ短調 (c moll) の平行調は、変イ長調 (As dur) の である。
- 4) 嬰ハ長調 (Cis dur) の異名同音調は、 の平行調である。

【Ⅵ】次の鍵盤図を見て、以下の問いに答えなさい。



(1) 鍵盤番号によって示された2音が、指示された音程や調の音階構成音であるとき、それぞれに該当する調名、または音程名を例にならって記入しなさい。ただし、短調は和声短音階の構成音によるものとする。

例

鍵盤番号	調名	音程名	鍵盤番号	調名	音程名
5 - 14	ニ長調	度 減 7 度	5 - 14	ニ長調	減 7 度
8 - 11	変ホ長調	度 増 2 度	2 - 10	イ長調	度 増 5 度
3 - 9	変ホ長調	度 増 2 度	2 - 10	イ長調	度 増 5 度

- (2) 鍵盤番号 3・7・9・10 を音階構成音として含む音階の調名を答えなさい。
ただし、短調は旋律短音階上行形の構成音によるものとする。
- (3) 鍵盤番号 3・6・9・12 によって示された音がⅦ₇の和音の構成音となるとき調名を答えなさい。

2026年度 一般 楽典

【Ⅶ】 次の楽譜中 ①・②・③・④・⑤で示された和音のひびきの種類（長三和音・短三和音…）を答えなさい。

【Ⅷ】 次の旋律の調名を答えなさい。

2026年度 一般 楽典 (解答)

【I】

	イ)	ロ)	ハ)	ニ)	ホ)
番号	2	1	3	2	2

(2)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
音程名	もしくは完全8度	短7度	増1度	完全4度	増4度	(1)オクターブと	完全5度	(1)オクターブと減7度	増5度	短6度

(3) 発想標語、スラー、強弱、連符に関する記号の有無及び符尾の向きは不同。



【II】

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
2	5	16	8	10	3	7	11	6	14	

【III】

イ) 1. 2. 3. 4.

ロ) 1.

2. 3. 4.

【IV】

1. 2. 3.

【V】

	(1)	(2)	(3)	(4)
調名または調関係	ト短調 g moll, g:	同主調	属調	変ロ短調 b moll, b:

【VI】

1.		2.		3.	
鍵盤番号	8 - 11	鍵盤番号	2 - 10	鍵盤番号	3 - 9
調名	変ホ長調 Es dur, Es:	調名	変ロ短調 b moll, b:	調名	変ホ短調 es moll, es:
音程名	短3度	音程名	増2度	音程名	減5度

(2)

調名	イ長調 A dur, A:	イ短調 a moll, a:
----	------------------	-------------------

(3)

調名	変ホ短調 es moll, es:	嬰ニ短調 dis moll, dis:	嬰ヘ短調 fis moll, fis:	イ短調 a moll, a:	ハ短調 c moll, c:
----	----------------------	------------------------	------------------------	-------------------	-------------------

【VII】

	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺
ひびきの種類	減七の和音	長三の和音	属七の和音	短三の和音	減三の和音

【VIII】

調名	ト短調 g moll, g:	イ長調 A dur, A:	ハ短調 c moll, c:
----	-------------------	------------------	-------------------

【一】 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

「日本に送る虫のおかげで家が建った」。インドネシア中部スラウエシ島でカブトムシやクワガタを農家から買い取り、業者を通じて日本に輸出している男性がいる。地域では農家の副業として虫の捕獲が定着。日本の愛好家や子どもたちを笑顔にさせているが、乱獲による生態系への影響も懸念されている。

木に登った農家の男性が、次々と黒いものを下に落とす。地面に転がるのは、10センチ近くはあろうかというオスのスラウエシオオヒラタクワガタだ。立派なあごが特徴で、日本では一匹数千円で売られることもある。

大事そうに拾い上げるのは、昆虫買い取り業を営むアリさん(49)。大物を手に満足そうな表情で、「また頼むよ」と男性に紙幣を渡した。

コーカサスオオカブトやスマトラオオヒラタといったインドネシア産のカブトムシやクワガタは日本で大人気だ。インドネシア政府の統計では2021～24年までの昆虫の総輸出量は約3400*で、日本向けが約3300*を占める。各地に買い取り業者があり、輸出許可を持った業者を通じて国外に輸出される。

アリさんが昆虫買い取り業を始めて20年以上。カブトムシやクワガタなどの甲虫類は現地で「クンベン」と呼ばれ、「クンベン」家を建て、子どもを大学に行かせた。スラウエシ島南部の山中にあるアリさんの自宅には、クワガタをあしらった紋章が掲げられている。集落でひときり自立つ「クンベン御殿」だ。

「クンベンを見つけたら殺さずに捕まえてくれ」。行商人だったアリさんが知人からこう頼まれたのは1997年ごろのこと。日本向けに売れると聞き、初めて、農作物などをかじる害虫と認識していたカブトムシやクワガタに経済的な価値があると認識した。その後、昆虫買い取り業者として独立。農家の知人を中心に20～30人から虫を買い取って卸している。

出荷シーズンは2～8月。自宅の専用倉庫では、スラウエシオオヒラタやギラファノコギリクワガタが出荷を待っていた。ピーク時には5人の作業員を雇い、夜を徹して出荷作業をする。

個体によっては日本で数万円で取引されるカブトムシやクワガタも、現地の人々にとっては害虫だ。駆除する人も多かったが、「手堅な収入源」として、リナをしかけて捕まえる人も出始めた。

米農家のマンスールさん(51)の自宅には、腐ったバナナを入れた瓶が大量に設置されていた。周囲に漂う強烈なおいにつられてカブトムシやクワガタが集まってくるという。瓶をのぞくと、虫がうごめいていた。

「虫がたまった」との連絡を受けたアリさんは、クワガタを中心に計87匹を買い取った。すでに2～6月で200匹近くを買い取っている。

コーヒ農家のアミルティンさん(50)もバナナを自宅周辺に置いている。この日は42匹を引き渡した。他の業者からも「売ってくれ」と頼まれたことがあるという。アリさんは「虫に価値があると知り参入する人もいる」と話す。

一方、近年は昆虫とシメスにも変化が。以前は1シーズンで7回出荷していたが、だんだん虫が集まらなくなった。今年は7月時点で2回にとどまる。「捕りすぎだろうか」と危機感を募らせている。

商業目的での昆虫の過剰採取は生態系の破壊につながりかねず、インドネシア政府も捕獲上限数を設けるなど対策を講じている。24年にはバリ州でギラファノコギリクワガタなど特定種の捕獲制限が設けられた。政府関係者は取材に対し、「減少が危惧される種の規制は継続検討が必要だ」と述べた。

外国から持ち込まれた虫を日本国内で放すことが地域の生態系の破壊につながることも懸念されており、注意を呼びかけている自治体もある。

(朝日新聞二〇二五年八月一四日夕刊)

問 1 アリのもともとの職業は何だったか、文中の語で答えなさい。(五字以内)

問 2 アリの現在の職業は何か、文中の語で答えなさい。(十字以内)

問 3 クンベンとは何か、文中の語で答えなさい。(五字以内)

問 4 次のア～オのうち、文中の記述と整合するものに○を、整合しないものに×を、それぞれの解答欄に記入しなさい。

- ア アリはもともと農業を営んでいた。
イ アリは自ら木に登ってクワガタを落として集め、業者を通じて日本に輸出している
ウ アリの住居はスラウエシ島にあり、クワガタをあしらった紋章が掲げられている
エ 2021年から2024年にインドネシアから輸出された昆虫は、ほとんどが日本向けである
オ マンスールはもともとアメリカで農業を営んでいた
カ アミルティンはコーヒー農家を営んでいる
キ カブトムシやクワガタを採取しすぎると生態系が壊れる可能性がある
ク 日本政府は外国から持ち込まれた虫が生態系の破壊につながることを懸念し、注意を呼びかけている

問 5 カブトムシやクワガタはどのような害をもたらすのか、文中から書き出しなさい。(十字以内)

問 6 傍線部の「ワナをしかけて捕まえる」について、その方法を説明しなさい。(二十五字以内)

著作権承諾番号
26-0419

【二】 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

ところで、アークヒルズには、^Aサントリーホールという場所^{トコロ}がある。この空間が存在する、ということは、いったいいかなる意味をもっているのだろう。ここではサントリーがクラシック音楽に革命を起こした、と語る、なかにしれの「クラシックのサントリー革命」という文章に眼を向けてみたい(『ポリフォニー vol.1 1987 October』 サントリー音楽財団編、TBSブリタニカ、一五九一六〇ページ)。

「クラシック音楽は終わった」、なかにしは、こう語る。難しくてもありがたくて、しかつめらしくて暗くて、教育的でもつたいてぶっていた^Bクラシックの時代は終わった。サントリーホールが溜池の真ん中にできたことが理由になり、クラシックが時代のファッションになった。

「サントリーホールに行きたい」「なぜ」「だってカッコイイじゃない」。「クラシック音楽を聞きたい」「なぜ」「なんだかわかんないけどカッコイイじゃない」。このようなことは若者たちの間で交えられるようになった。若者はかりでなく、^C中年もミーパーするようになった。

大阪のザ・シンフォニーホールは、いいホールではあるが、誰もカッコイイとはいわない。しかし、サントリーホールは、カッコイイのである。だから来る客も違う。着ているものも違う。

上野の文化会館、新宿の文化センター、五反田のゆうほうとなどにやってくる、クラシックファンとは似ても似つかない。何が楽しいのかみなニコニコしている。

「都心にあるという便利さがクラシックに帷^{かたびら}みを与えた」、これも彼のことばだ。

なかにしが言うことは、まさに^Dこちやうではない。彼が言うように、クラシックを聴くことは、サントリーホールが完成して以来、カッコイイことになり、社交になったのである。かつて、夏目漱石の時代、クラシック音楽の演奏会を聴きに上野の養楽堂に行くことのできる人々は限られ、それは全くの社交であった。彼が『野分』で記しているのだが、当時音楽会に行く人々は、シルクハットをかぶった人や頭に大きなリボンをつけた人であった。

それからクラシックを聴くことが暗くてカッコ悪いことだという時代が来た。

そして、サントリーホールの時代。クラシック音楽を聴くことは、再びカッコイイことになる。それはまさに、音楽界に革命をもたらしたのである。

それは単に音楽界に革命をもたらしたのみではない。サントリーホールは、ホール文化にも革命をもたらした、といえるだろう。第一住宅建設協会が②『しゅう』を発行している『City & Life』の一九九〇年 Winter 号の特集は、「都市とホール」である。そこでは、「都市再開発事業で、ホールを組み込んだ③よう」の④建設の計画が目につく」ということが語られている。二〇一〇年ほどの間に約五〇のホールが建設された、というが、そのでんがん点の一つが、サントリーホールの誕生であった、といえるだろう。文化の時代の、文化創造のきよてんとしてのホール。ここにも時代の要請が見えるのである。

アークヒルズにおいては、バードサンクチュアリをはじめ、オープン・スペースが重視されていることにも眼を向けておきたい。今日の都市計画、開発においては、アメニティ、生活の質が重視されている。

その意味でも、サントリーホールは、時代の要請、社会の要請に適したものとなっているのである。

(山岸美穂『音 音楽 音風景と日常生活』二〇〇六年)

問 1 ① ② ③ ④ のひらがなを漢字に直して書きなさい。

問 2 傍線部 A において筆者が取えて「トボグ」というギリシヤ語のルビを付している意図は何か。当てはまるものに○を、そうでないものに×を、それぞれの解答欄に記入しなさい。

- ア 対象が哲学的論議の中心であることを示すため
- イ 筆者のギリシヤ語の知識をひけらかすため
- ウ その場所が社会学的論議の対象であることを示すため
- エ その場所がただの場所でなく特別な場所であることを示すため
- オ なんだかわからないけどカッコヨサソウなため

問 3 傍線部 B の「クラシックの時代は終わった」で、筆者の言う「終わった」クラシックとは、どのようにイメージされるものか、文中から書き出しなさい。(文字数制限なし)

問 4 傍線部 C の「中年もシィヘーするようになった」で、筆者の言う「シィヘーする」とは、どういう意味か、当てはまるものを記号で記入しなさい。

- ア みんなで仲良くなる事
- イ 自己中心的になる事
- ウ 若者と同じように流行に群がる事
- エ シルクハットをかぶる事

【二】次の文章を読んで、設問に答えなさい。

「アーティスト」とは、① 芸術家のことを指していたが、② その範囲は大変広い。「美術」も③ 大変範囲が広いが、④ 絵画と彫刻という二大ジャンルで成り立っていた。そこでは当然のことながら、絵を描くための技術、石や木を彫るための技術が必須であった。技術は高いに越したことはない。アーティストとは、レオナルド・ダ・ヴィンチからピカソまで、一夜にして到達できない高い技術を身につけた上で、各々の創作活動を行った者とされてきた。

普通の人がただとしく描く人の顔を、さらさらとそっくりに描ける画家。普通の人が使い方も知らないような道具を楽々と使いこなして、巧みに木や石を形にしていく彫刻家。普通の人が思いもつかないようなアイデアを考えついでしまうのも、「さすがアーティスト」などと言われることがあるが、高い技術を目の当たりにして思わず「すごいなあ」と感心する人は少なくない。それは、職人と言われる人の熟練のワザに敬服するのと同じである。

アーティストは、職人をどう見ているのだろうか。

職人の作った木工製品を見て「やっぱり職人技だね」と言う場合と、彫刻家の作った木彫作品を見て「職人仕事だね」と言う場合では、実は⑤ ニュアンスが大きく違う。前者には当然リスペクトが込められているが、後者には軽蔑が混じっているのだ。その木彫作品は「木工的技術に秀でているだけ」で、創造性や個性や新しい感覚や深い洞察があまり感じられない、という意味がそこに含意されている。そういうものを「職人仕事」などと言うのは失礼な話だが、手先の技術に依存した作品を美術業界では⑥ ぞう呼ぶことが多い。技術にびつくりするシロウトは嘲せても、優れた芸術とは言えないだろうということである。

とはいえ、何の技術もなしに発想一発だけで作品を作るという、デモンションみたいなアクロバティックなことを誰もができるわけではない。むしろ、「こんなものを作りたい」と思った時、それを表現させるためにそれ相応の技術力が必要なのことが多い。だから美術大学では、デッサンに始まって専門の技術的な修練が必須とされている。真面目な学生など、細密描写が先生より上手くなってしまうが、大理石の手磨きにそこまでしなくてもいいだろうというほどの、あらん限りの情熱を傾けてしまったりする。

そしてここが落とし穴なのだが、修練を真面目に積んだことによつて職人並みの腕になり、自分のテクニックにうつつりする人が出てくるのである。そういう人がやたら技巧に走つて、仕上がりがきれいだけで⑦ 中身のあまりない作品を作つて満足している、先生や先輩に一言嫌みを言われる。

「おまえ、職人になりたいのか？」

これはアーティスト志望の者にとつて、大変キツイ一言である。「発想は面白いけど、技術が追いついてないな」と言われるより、⑧ 数倍へこむ。技術的なものは時間をかけて頑張れば誰でもある程度のところに達するが、芸術に不可欠とされる発想力はそういうわけにいかない、とされているからだ。アーティストの技術は、アイデアを過不足なく具現化するためにあるのであつて、職人的なりざだけをいくつ「すごいでしょう」と見せても無意味である。それが「クソ真面目」の結果に過ぎないことを知っている人には、「だから何？ ただ上手いだけじゃん」と思われるのがオチ。もちろんアーティストもさまざまな専門技術を研究するので、技術それ自体から思いがけない発見を得られる場合もある。むしろ、技術的な失敗からアイデアが生まれると言つたほうがいいかもしれない。これは芸術家、職人を問わず、モノ作りの世界にはよくある話だろう。逆に、身につけた技術だけに囚われていると、発想が自分の持っている技術でできる範囲内の貧困なものになってしまうこともあり得る。こういう事態は、アートではあくまで⑨ 回避される。

(大野左紀子『アーティスト症候群』二〇一一年)

問 1 空欄部①、②、③、④には、「今では」あるいは「もとは」のいずれかの語句がそれぞれに入る。文の流れを考へて、空欄部にあてはまる語句を書きなさい。

問 2 文中には、波線部⑤の「アイデア」、⑥の「ニュアンス」、⑦の「リスペクト」、といったカタカナ語が使われている。それぞれの語の意味に近いと思われる漢字の二字熟語を文中から探し出して書きなさい。また、文中の⑧「リスペクト」の反対語となる漢字の二字熟語を文中から探し出して書きなさい。

問 3 傍線部Aの「その」、Bの「そう」について、それぞれが指していると思われる語句を文中から書き出しなさい。

- 問 4 傍線部Cの「落とし穴」の説明として適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 修練を積んだ結果、自分はどんな職人よりも技巧的に優れた職人仕事ができると思う
 イ 職人並みの腕前を身につけたことで、自分の技巧に満足して、芸術作品の創造という目的を見失ってしまう
 ウ 常にあらんと限りの情熱を傾けなければ、先生よりも優れた芸術作品は完成できないと思う
 エ 自分のテクニックに陶醉するあまり、自分以外の芸術家の作品を正當に評価できなくなる
 オ 完璧な仕上がりを追求することが、職人ではなく、本物の芸術家にとっては欠点だと思う
- 問 5 傍線部Dの「中身のあまりない作品」とはどのような作品なのか、それを説明していると思われる語句を文中から書き出さない。（三十文字以内）
- 問 6 傍線部Eの「数倍へこむ」の理由として、適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 職人並みの技術力もないと言われているから
 イ 発想の面白さと技術力のバランスが悪いと言われているから
 ウ 芸術作品に最低限必要な発想力がないと言われているから
 エ 芸術家以上の職人になるには、まったく修練が足りていないと言われているから
 オ 才能に見合うだけの時間と努力への情熱がないと言われているから
- 問 7 傍線部Fの「忌避される」の意味に近いものを、一つ選んで記号で答えなさい。
- ア 肯定される
 イ 否定される
 ウ 理解される
 エ 観解される
 オ 評価される

解答例

【一】

問 1 行商人

問 2 昆虫買い取り業

問 3 甲虫類

問 4 ア×、イ×、ウ○、エ○、オ×、カ○、キ○、ク×

問 5 農作物などをかじる

問 6 （腐った）バナナを瓶に入れ、においで虫を集める

【二】

問 1 ①誇張 ②編集 ③複合 ④転換 ⑤拠点

問 2 ア○ イ× ウ○ エ○ オ×

問 3 難しくありがたくて、しかつつめらしくて暗くて、教育的でもつたいろつていた

問 4 ウ

【三】

問 1 ①もとは ②今では ③今では ④もとは

問 2 ⑤発想 ⑥含意 ⑦敬服（反対語）軽蔑

問 3 A 彫刻家の作った B 職人仕事

問 4 イ

問 5 創造性や個性や新しい感覚や深い洞察があまり感じられない

問 6 ウ

問 7 イ

設問によっては、採点上、記号する解答例とは異なる別解、あるいは複数解答があり得ます。

2026年度 一般 英語 ■試験時間 60分

I. 以下の文章を読み、設問に答えなさい。

What kind of person do you imagine the typical American cowboy to be? For most people, it would be a white man on a horse, wearing a wide-brimmed hat and carrying a pistol. It certainly would not be a man like Lil Nas X, one of the most influential black rappers today, who appeared riding a horse in the official video of his blockbuster single *Old Town Road*. However, ① Lil Nas X is actually closer to the true image of a cowboy than you might expect. The cowboy boots and hat he was wearing in the video are a symbol of a forgotten part of African American history — that of the black cowboy.

The classic figure of the white cowboy comes from the “Westerns,” a genre of action movie that was popular from the 1930s to the 1960s. The traditional hero of the Westerns was the cowboy, who would engage in gunfights with Native Americans or an assortment of bandits and criminals and save the day. Perhaps the most famous actor of the genre was John Wayne. He appeared in classic movies such as *Red River* (1948) and *The Searchers* (1956), which are often cited as the best Westerns of all time. However, ② it is a little-known fact that *The Searchers* was actually based on the story of a black cowboy called Britt Johnson, who is said to have bravely pursued a group of Native Americans who had captured his family.

In fact, historians estimate that around one in four cowboys were black. The history of black cowboys dates back to the 19th century, when white Americans moved to Texas with their black slaves, seeking vast land for cattle ranches. It is said that while the white men were away fighting in the Civil War, the black slaves had diligently tended their masters' cows, which were at the heart of the Texas cattle industry. This is when the black cowboy — boy who looked after cows — emerged. Even after slavery was abolished, white ranchers brought skilled black cowboys back to maintain their land. Although most of these cowboys probably did not see much thrilling action like Britt Johnson had, they were still heroes in their own right, working hard at a job that most white ranchers simply could not handle themselves.

③ Even after the need for cowboys started to decline, the public remained fascinated by the cowboy, and thus, rodeos were introduced. Among many others, the Bill Picket Rodeo, which is a specifically black rodeo, holds special meaning for black people. It was named after a legendary black cowboy and celebrates the men and women of color who keep the cowboy tradition alive. Black horse-riding groups across the country also work to

make horse-riding more accessible to everyone. Their aim is to combat stereotypes and teach the true history of the cowboy, which has been whitewashed by Hollywood for so long.

【注】

Red River: 『赤い河』*The Searchers*: 『捜索者』*The (American) Civil War*: 南北戦争

【出典】

Osamu Takeuchi *et al.* (2023) *INTEGRITY Advanced*, Tokyo: Kinseido, pp.82-83
竹内理編 (2023年) 『海外メディア映像から深める 4技能・教養英語 上級編』東京：金星堂

設問

- 下線部①, ②, ③を日本語に訳しなさい。
- 内容に関して合致するものを下記の選択肢から2つ選び、記号で答えなさい。
 - Lil Nas X is an American singer and has played a role of a cowboy in a movie.
 - John Wayne was a cowboy who fought with Native American with a pistol.
 - As a historical fact, about 50 percent of cowboys were black.
 - Slavery in the U.S. gave rise to black cowboys.
 - In the 19th century the cowboy-related industry began in Texas.
 - Through the rodeo groups in the U.S. black people have an access to horse-riding.
 - Hollywood changed the history and our images of cowboy.

II. () に入れるのに最適な語句を選択肢 a～d の中からそれぞれ1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

1. A: "My sister is at home in bed with a bad cold."
B: "That doesn't sound good. Has she () a doctor?"
a) cared b) gone c) seen d) taken
2. A: "I'm planning to go abroad and look for a job to make the best use of my communication skills."
B: "I'll miss you. Let's ()!"
a) keep in touch b) make a bet c) stay in line d) try them on
3. A: "I trust you with all my heart. You will tell me the truth, () you?"
B: "Yes, of course. You can trust me."
a) don't b) haven't c) won't d) wouldn't
4. A: "Do you think privacy should be () to some extent in order to protect public safety?"
B: "Of course, safety comes first. Don't you think so?"
a) classified b) emphasized c) guaranteed d) sacrificed
5. A: "You look pale. Are you all right?"
B: "Our team is now () a new project. It's exciting but physically demanding."
a) acting out b) keeping off c) taking in d) working on

6. He was surprised and overjoyed to hear his name () at the award ceremony.
a) call b) called c) calling d) calls
7. A shortage of doctors () a serious problem for people living in rural areas. The government should present an effective solution immediately.
a) are b) had been c) is d) were
8. This water purification system has provided a lot of people in developing countries () access to clean drinking water.
a) against b) for c) of d) with
9. Rapid population growth will lead to the () of natural resources in the near future.
a) abolition b) depletion c) proliferation d) qualification
10. The number of endangered species is increasing due to environmental () caused by human activities.
a) destruction b) extinction c) superstition d) transaction

III. 次の日本語を英語に直し、解答用紙に記入しなさい。

1. もし仮にインターネットが存在しなければ、我々の新製品はこれほど多くの人々に購入してもらえなかっただろう。
2. 最も大切なことの一つは、顧客情報(customer information)の管理だ。我々はサイバーテロリズム(cyber terrorism)への対策を早急に強化する必要がある。

2026年度 一般 英語（解答）

I.
1.

①リル・ナズ・Xは、実際には（あなたが）思うよりもカウボーイの本当の姿に近いです。彼がビデオで履いていた【身につけていた】カウボーイブーツや帽子は、忘れられた【忘れ去られた】アフリカ系アメリカ人の歴史、すなわち黒人カウボーイの歴史の象徴です。

②あまり知らない事実ですが、『捜索者』は実際にはブラックカウボーイのブリット・ジョンソンの物語に基づいており、彼は自分の家族を捕えたネイティメリカンの一団を勇敢に追跡したと言われています。

③カウボーイの必要性が減少し始めた後も、一般の人々【大衆】はカウボーイに魅了されたままだったため、（かくして）ロデオが導入されました。

2.

d	g
---	---

II.

1	c	2	a	3	c	4	d	5	d
6	b	7	c	8	d	9	b	10	a

III.

1.

If the Internet didn't exist, our new products wouldn't have been purchased by so many people.
We plan to continue providing information to music lovers around the world.

2.

One of the most important things is the management of customer information.
We need to urgently strengthen measures against cyberterrorism.